

本庁舎等整備基本設計方針（案）に対する意見等について（概要）

1 意見提出状況

(1) 意見提出人数 98人

①第1回リング会議（5月13日、委員20名、傍聴者29名）	38人
②近隣説明会（6月2日、参加者数15名）	5人
③区民説明会（6月3日、参加者数37名）	23人
④情報発信の場「Info-Ba(場)」(6月8日まで)	32人

(2) 意見総件数 258件

①第1回リング会議	121件
②近隣説明会	9件
③区民説明会	69件
④情報発信の場「Info-Ba(場)」	59件

2 内訳

分類	①第1回 リング会 議	②近隣 説明会	③区民 説明会	④情報発信の 場「Info-Ba (場)」	合計
検討の経緯	1		5	2	8
基本の方針・基本設計の基本的な考え方		1		2	3
規模	12	1	15	3	31
配置と構成	29	2	12	11	54
基本の方針1「区民自治と協働・交流の 拠点としての庁舎」	16	1	15	7	39
基本の方針2「区民の安全・安心を支える 防災拠点となる庁舎」	4		2	1	7
基本の方針3「すべての人にわかりやす く利用しやすい、人にやさしい庁舎」	5		3	2	10
基本の方針4「機能的・効率的で柔軟性 の高い庁舎」	1			4	5
基本の方針5「環境と調和し環境負荷の 少ない持続可能な庁舎」	14	3	2	1	20
各棟、各階の機能ごとの部署の配置方針	2		1	6	9
世田谷区民会館の整備方針	7		2	3	12
建設手順	1		2		3
今後の課題	3			1	4
今後の進め方	26	1	7	8	42
その他			3	8	11
合計	121	9	69	59	258

本庁舎等整備基本設計方針（案）に対する意見・提案等と区の考え方

- 【凡例】 リング ： 第1回リング会議
 近隣 ： 近隣説明会
 区民 ： 区民説明会
 インフォ： 情報発信の場「Info-Ba(場)」

○検討の経緯（8件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
1 (リング)	既存建物は増改築を繰り返し問題点、不安定な面が多いので、まず整理をし、共有することが必要である。	平成28年12月に区の設定要件として策定した世田谷区本庁舎等整備基本構想（以下、「基本構想」という。）において、現庁舎等の課題と整備の必要性についてまとめました。これを策定するにあたり、この課題点も含め、パブリックコメントや区民説明会、意見交換会を実施し、964件のご意見をいただいております。引き続き、課題とされた「災害対策の拠点としての機能強化」「区民サービスの充実、効率的事務執行を実現するスペースの拡充」「施設や設備の環境性能等の機能強化」「区民交流・区民参加の機能を高めるスペースの拡充」の4点の解決を図るため、本庁舎等整備を進めてまいります。
2 (インフォ)	現在の区役所は入りやすく親しみやすく区民みんなのものという雰囲気があり好きです。耐震などの面で建て替えが必要ならば、一部でも保存するF案が一番よいです。今の建物の中で一番区役所らしいのが第一庁舎と区民会館でその2つを保存し、ケヤキ広場の雰囲気が残るからです。ケヤキ広場のまわりが高い建物になると圧迫感があり今の親しみやすい雰囲気は著しく減退してしまいます。是非F案で建て替えるよう希望します。 どこにでもあるような高い建物は世田谷らしくありません。“ここ”が私たちの区役所と思える今の建物のその雰囲気を大切にしていきたいと思えます。	世田谷区では平成16年度以降における本庁舎等整備検討の経緯をふまえ、平成28年4月からは、区民、学識経験者より構成される、本庁舎等整備基本構想検討委員会を設置し、議論を重ね、その報告書をもとに「本庁舎等整備基本構想(素案)」(以下「基本構想素案」という。)を作成しました。その後、基本構想素案のパブリックコメントの実施結果を踏まえ、区として求める機能や規模等の設計要件を基本構想にまとめました。 この基本構想に基づき、平成29年度に実施した世田谷区本庁舎等設計者業務委託公募型プロポーザルにおいて、本庁舎等設計者審査委員会で公平、公正かつ慎

<p>3 (インフォ)</p>	<p>愚策！区長の暴走！！</p> <p>なぜ建て替えて今と同じ分散庁舎にするのか理解できない。 区役所は美術館ではない。 貴重とされるものは別の方法で保存すればいい。</p> <p>「上下移動が少ない」→横移動、すなわち高齢者や、体の不自由な方のことを何も考えていない。</p> <p>熊本時代の案の方がよい 佐藤総合計画ばかりの仕事もかなりあやしい疑惑あり！！</p>	<p>重に審査いただき、株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定され、契約を締結しました。(審査結果報告書を区HPに掲載していますので、詳しくはそちらをご覧ください。)</p> <p>区は、最優秀者に選定された株式会社佐藤総合計画のプロポーザル時の提案内容において、特に審査委員会の審査講評で高く評価された「分棟型の建物を繋ぐ「世田谷リング」というコンセプトによって全体として一体感をもたせ、各施設の機能的な連携を図るとともに、来庁者にとってもわかりやすい構成とする」「シンプルかつ効率的な配置計画とし、執務空間を低層に配置し、将来の変化にも対応しやすいフロア構成とする」「外壁の構成など建築上の工夫によるエネルギー消費量の低減や、中間期における自然換気システムなど自然エネルギーの活用により、環境負荷が最小となる庁舎とする」「区民会館ホールを保存・再生し、東側道路からのアプローチや広場の構成を含めて、現庁舎等の空間特質の特徴を継承する」の4つの考え方を基本に、世田谷区本庁舎等整備基本設計方針（案）（以下、「基本設計方針（案）」という。）としてまとめております。今後、これを方針とし、方針をもとに基本設計を進めてまいります。</p>
<p>4 (区民)</p>	<p>6 継承すべき空間特質について</p> <p>この点も説明会当日に質問させていただきましたが、東側の敷地の計画は、区民に長い間親しまれてきた空間の特質を如何に継承するかという重要なテーマがあります。勿論全体的なバランスを図らねばなりません。</p> <p>佐藤総合計画にはそれを提案する気があるのかはなはだ疑問です。設計責任者の●●氏の説明会での回答は説得力のあるものではありませんでした。第一本庁舎、区民会館の耐震性についての対応は技術的に可能ですので、設計者の最大の問題は、大きすぎる建物要求面積にあると思います。</p> <p>駐車場、執務室等の床面積の再検討や世田谷総合支所の移転により、建物規模を10,000㎡程度縮小することは、非現実的な問題ではありません。本来であれば、設計者が設計上の工夫や行政システム上の提案などで、理想とすべき建築を示すべきで、それが可能な設計者を選ぶのが本来のプロポーザルのはずです。(建築家不在の審査委員会には無理だったかもしれませんが)。それを行う力量のある設計者の提案はF案のみで、区民のアンケートでもF案が一番支持を集めています。</p>	<p>重に審査いただき、株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定され、契約を締結しました。(審査結果報告書を区HPに掲載していますので、詳しくはそちらをご覧ください。)</p> <p>区は、最優秀者に選定された株式会社佐藤総合計画のプロポーザル時の提案内容において、特に審査委員会の審査講評で高く評価された「分棟型の建物を繋ぐ「世田谷リング」というコンセプトによって全体として一体感をもたせ、各施設の機能的な連携を図るとともに、来庁者にとってもわかりやすい構成とする」「シンプルかつ効率的な配置計画とし、執務空間を低層に配置し、将来の変化にも対応しやすいフロア構成とする」「外壁の構成など建築上の工夫によるエネルギー消費量の低減や、中間期における自然換気システムなど自然エネルギーの活用により、環境負荷が最小となる庁舎とする」「区民会館ホールを保存・再生し、東側道路からのアプローチや広場の構成を含めて、現庁舎等の空間特質の特徴を継承する」の4つの考え方を基本に、世田谷区本庁舎等整備基本設計方針（案）（以下、「基本設計方針（案）」という。）としてまとめております。今後、これを方針とし、方針をもとに基本設計を進めてまいります。</p>

	<p>した。</p> <p>今の「リング計画」を形にした建物は、区民の支持を得られるものにならないのではと危惧されます。今からでも遅くはないので、全体面積の調整を行い、第一本庁舎、区民会館も含め、今ある空間特質を継承できる庁舎整備ができる条件を、佐藤総合計画に与えるべきだと思いますし、それを強く希望します。</p> <p>何よりも、区庁舎の改築計画について区民に分かるように堂々と告知していただきたいと思います。</p> <p>それでこそ区民の支持が得られる区庁舎等の整備が可能になり、行政も区長も区民から支持が得られるものと考えます。</p>	
5 (区民)	<p>私は前川國男建築を残したいという気持ちがいっぱいです。簡単に壊してしまうようなことのないように、これは世田谷区の大きな財産であり資産です。これを残して、ここからいかに資産を得るかということをもっと考えるべきだと思います。</p>	
6 (区民)	<p>あちこちに前川建築は残っているが、見学とかどういうふうに残して、前にあったところをどうして壊したかというようなことを研究に行った方があれば、どことどこをご覧になって、どういうふうに残して、意義があるとか、残さなくてもいいなとかいろいろ御意見があるかと思うが、ちょっと聞かせてください。</p>	
7 (区民)	<p>公開プレゼンテーションのときに、第1庁舎についても保存の可能性はある、そういうものは検討するんだというお話でした。第1庁舎も含めた計画案について検討されているのか。</p>	<p>「基本構想」では、空間特質の継承として、「50年以上区民に親しまれてきた本庁舎、区民会館、広場等の空間特質をできるだけ継承する計画とする。さらに、本庁舎等の課題を踏まえ、求められる機能、規模の確保と最も合理的な事業計画（コスト削減、工期短縮等）が可能であれば、現庁舎等の活用も考慮する。」としており、これを区的设计要件としてプロポーザルを実施し、本庁舎等設計者審査委員会で公平、公正かつ慎重に審査いた</p>
8 (区民)	<p>佐藤総合計画が返答の中で第一庁舎の耐震設計はできないような旨の発言をしていたが、その根拠を科学的にお示ください。</p>	

		<p>だき、株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。</p> <p>プロポーザルの審査結果報告書でも、空間特質の継承について、「区民ホールを保存する考え方を示し、東側道路からのアプローチや広場の構成を含めて、現庁舎等の特徴をよく咀嚼した提案となっている。」とされており、世田谷区としても、審査委員会の審査講評で高く評価された、「分棟型の建物を繋ぐ「世田谷リング」というコンセプトによって全体として一体感をもたせ、各施設の機能的な連携を図るとともに、来庁者にとってもわかりやすい構成とする。」、「シンプルかつ効率的な配置計画とし、執務空間を低層に配置し、将来の変化にも対応しやすいフロア構成とする。」、「外壁の構成など建築上のエネルギー消費量の低減や、中間期における自然換気システムなど自然エネルギーの活用により、環境負荷が最小となる庁舎とする。」、「区民会館ホールを保存・再生し、東側からのアプローチや広場の構成を含めて、現庁舎等の空間特質の特徴を継承する。」といった点を基本設計の基本的な考え方とすることとしました。</p> <p>なお、佐藤総合計画としても、庁舎を残すこと自体は、技術的には可能であるが、例えば第1庁舎を残そうとすると、日影規制で既存不適格の部分を減築する必要があり、必要な規模を西側敷地で補おうとすると、日影規制や工期の問題で物理的に残すことは難しいと考え、現本庁舎における課題や問題点を解決するために、区民会館ホールを除き、新築するという判断になったということです。</p>
--	--	---

○基本の方針・基本設計の基本的な考え方（3件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
9 (近隣)	新たに「リング」を設置するとのことだが、形状も三角形であり、「リング」という語感で、良いイメージを持たせようとしているように感じる。リングが存在することの意義は何か。	<p>リングについては、分棟型の建物を繋ぐ「世田谷リング」というコンセプトによって全体として一体感をもたせ、各施設の機能的な連携を図るとともに、来庁者にとってもわかりやすい構成としています。</p> <p>2階テラスは、1階広場とともに区民に開かれた外部空間を立体的に構成し、広場の多様な利用を可能にするとともに、庁舎全体を有機的に繋がります。また、散歩や休憩スポット、各種イベントの場として利用でき、テラスの軒下は日影や雨よけの憩いの場として日常に利用できるなど、活気あふれる広場空間の一部を形成します。災害時には、テラス下等の半屋外空間を有効活用します。</p>
10 (インフォ)	古い建築物を残すとのことですが、後何年もつ建築物なのか	<p>「基本設計方針（案）」P5に記載のとおり、現在の本庁舎は、建築後50年近く経過しており、区民サービス、災害対策、環境対応等で様々な課題や問題点が明らかになっています。</p> <p>一般的に鉄筋コンクリートの建物の耐用年数は65年とされていますが、躯体の状態や施設機能等にもよるため、築年数だけで耐用年数に達したと判断できません。区民会館ホールコンクリートの強度は、現在も十分確保されていることが確認されており、長寿命化は可能と考えています。世田谷区として、本庁機能については、災害時対応を含め、将来に向け様々な責務に確実に対応できる体制を確保できるように本庁舎等を整備していきます。</p>
11 (インフォ)	あと何年残す為に、イビツな形の建物を残すのか？	<p>一般的に鉄筋コンクリートの建物の耐用年数は65年とされていますが、躯体の状態や施設機能等にもよるため、築年数だけで耐用年数に達したと判断できません。区民会館ホールコンクリートの強度は、現在も十分確保されていることが確認されており、長寿命化は可能と考えています。世田谷区として、本庁機能については、災害時対応を含め、将来に向け様々な責務に確実に対応できる体制を確保できるように本庁舎等を整備していきます。</p>

○規模（31件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
1 2 (インフォ)	<p>世田谷区本庁舎等整備基本設計方針（素案）についての意見</p> <p>1 保健所等施設の集約化について 保健所施設（試験検査機能を含む）は、感染症対策も行う。危機管理の視点から感染症対策の拡大防止策上、不特定多数が利用する施設とは併設しないで、原則単独施設が望ましいと考え慎重に検討すべきである。</p> <p>方針（素案）にある様に集約施設にする場合は、</p> <p>ア. 保健所施設の位置は、他の部署を通過することなく、避難階から直接の出入り口を設ける位置とする。独立性を確保するため他の部署とは躯体による界壁を設け、他部署との連絡口は危機管理の際には閉鎖できるようにする。</p> <p>イ. 空調等の設備機器類については、保健所施設で完結し他の部署とは絶縁する。</p> <p>ウ. 保健所施設出入口直近に救急車両用の駐車場スペース、万一の場合を考慮し感染症対策用の屋外テントが設置できるスペースを確保するなど関係者と充分検討し進めていく必要があると考える。</p>	<p>保健所の一部機能については、「基本構想」において、借り上げ施設であることから、新庁舎への集約も視野に検討することとしております。この集約化により、保健所として一体的な運営を図ることにより、保健所内及び他領域との連携が図れ、より迅速な対応ができ、区民の方の利便性も向上することから、本庁舎等の整備に合わせ集約することとしたものです。</p> <p>保健所につきましては、基本設計方針（案）において、西3期棟地下1階とし独立した出入りを可能としておりますが、いただいたご意見の点にも十分配慮しつつ、基本設計を進めてまいります。</p>
1 3 (区民)	<p>集中がいいか分散がいいか、三茶との関係も含めて長い議論があつて現在に至っていると思うが、そこのおさらいを少しお願いしたい。</p>	<p>世田谷区は、福祉やまちづくりなど、他都市に先駆けて様々な先進的な取組みを進めてきました。特に、大都市でありながら、地域内分権を推し進めている世田谷区独自の地域行政制度は、区民に身近な地区・地域において、区民主体のまちづくりを展開しており、今後とも、事務事業については地区・地域が担うことを基本に、地域行政の理念の実現を目指していきます。</p>
1 4 (区民)	<p>区民の一番のサービスは5支所に世田谷のいろいろな行政機能を充実させてくれ、それが地域にとっての最大のサービスだという意見が大多数だったはずではないか。</p>	<p>世田谷総合支所については、区民の利便性の観点から、交通至便な三軒茶屋を候補地として、移転整備に向けて、適地を</p>

<p>1 5 (区民)</p>	<p>4 世田谷総合支所について</p> <p>本庁舎等整備計画での大きなネックは、世田谷総合支所の現位置建て替えにあると考えられます。建設業界紙ではNTTとの共同開発で三軒茶屋に区の施設ができると報道されていましたが、なぜそれが出来なかったのか区民に何の説明もありません。</p> <p>区民の利便性を考えれば、行政窓口は三軒茶屋に置くべきことは誰も異論のないところだと思います。公民館としてのホールは現位置のものを使用し、窓口機能は全面的に三軒茶屋に移すべきと考えます。</p> <p>区としては多少不便かもしれませんが管理機能や倉庫などは現位置に残し、形式的に総合支所は現位置としながら、窓口など実質的に三軒茶屋に移る方法もあるのではないのでしょうか。もちろん全面的に三軒茶屋に移転するのがベストですが。</p> <p>世田谷総合支所の実質的移転で、西側住民の方々に対しても相当程度配慮した計画が可能と考えられます。</p>	<p>有する事業者と協議を重ねましたが、その実現には、コストや規模、人員面、で課題が大きいことから、現在の本庁舎敷地内に整備することとし、整備にあたっては、世田谷総合支所機能の独立性や支所としての一体性に十分に配慮することとしました。</p>
<p>1 6 (リング)</p>	<p>東側の建物は5階建て、10階建てでボリュームがあり過ぎる。西棟の世田谷総合支所を本庁舎外に移すことで、東側の建物の負担が軽減されるのではないか。</p>	
<p>1 7 (区民)</p>	<p>本庁舎と総合支所の職員の配分比率、床面積の比率、それとほぼ比例するのかもしれませんが、杉並区には6つの区民事務所というのがあります。渋谷区にもそういうのがあるし、練馬区にもあると思う。本庁舎と5つないし6つの支所、区民事務所、世田谷でいえば総合支所の床面積、職員数の比率というのがどうなっているのか。</p>	<p>一概に比較はできませんが、聞き取り調査ができた17区の平均では本庁舎と支所等の職員比率は8対2であり、世田谷区の6対4よりも本庁舎の職員の比率が高い割合となっています。</p>

18 (区民)	本庁舎と支所の職員比率について、他区(条件が類似)との比較	
19 (近隣)	現状では、中央区道の駐車場入口付近で駐車待ちの渋滞が発生している。来庁者の駐車場が新たに整備されるとのことだが、駐車台数は増加するのか。	来庁者用駐車場については、現在の台数に加え、混雑時に道路上に並んでいる台数を目安に80台としています。また、現在は、専用スペースを設定していない来庁者用バイク置き場を、現在の利用状況を踏まえ30台分を新たに整備するものであります。
20 (区民)	駐車場は何でこんなにたくさん要るのか。職員が車で出勤する、とんでもない話です。何で公共機関を使わないのか。	一方、公用車の駐車場は、現状の174台から147台に削減します。今後、さらにカーシェアリング・レンタカーの手法により、削減を検討していきます。
21 (区民)	<p>2 駐車場の面積の再検討について</p> <p>「世田谷区本庁舎等整備基本構想」第6章3.「(4)駐車場・駐輪場について」では、「管理方法含めさらに縮減の方向で検討を進める」こととなっています。</p> <p>「基本設計方針(案)」の説明会では、公用車174台を147台に縮減とのことですが、以前(平成29年6月16日)、担当課長からリースを含めて縮減を検討するという回答をいただいております。説明会の説明では内訳などが全くわかりません。</p> <p>「設計の手戻りがないように検討する」とのお話もありましたが、容積緩和を使うのであれば将来用途変更ができません、また、駐車場として計画してしまうと採光など居室(事務室、会議室など)としての条件が良いとは言えません。</p> <p>施設の柔軟な使用方法を確保する点からも、敷地条件の弱点をカバーする点からも、リースを大幅に採用する等公用駐車台数を半減させ、地下の面積を居室等に活用することを要望します。</p> <p>また、職員の駐輪場には駐輪ラックを</p>	<p>また、職員の通勤手段となっております、バイク、自転車置き場を必要数整備します。</p>

	採用し駐輪場の面積を削減すること、職員のバイク通勤を禁止しバイク駐車を廃止することで、(バイクは自転車と異なり駐車場に防火設備も必要、面積も広く必要です)地下の駐車駐輪場面積を半減させることを要望します。	
22 (区民)	敷地2万平米に7万平米の公共建築物を建てるとというのが、他の区、もしくは同様の環境状況のもとにある公共建築物、区役所、杉並区、練馬区とか、そういうところの本庁舎の敷地面積と床面積の比率がどんなふうになっているのか。まさに大きい小さいかという議論は、抽象的な議論は先ほどもありましたが、数字としてどうなっているかというのをちょっと知りたい。	世田谷区は平成3年度より、地域行政制度を創設し、地域住民に密着した地域行政を推進してまいりました。地域行政制度における三層構造において、本庁舎は、区としての政策方針、計画など全区的な統括を行うことを基本に、集中化によるメリットがある事務など、行政サービスの実施機関としての機能も担っております。また、世田谷区民会館は、全区的な区民交流、イベントの場としての役割を果たすことが求められており、さらに世田谷総合支所としての機能も併せ持っています。さらに、災害時には、本庁舎は本部長を中心とした災対各部の活動場所として、揺るぎなく機能する災害対応指令基地であり、世田谷地域における災対地域本部の機能も併せ持っています。
23 (リング)	現状の人口を考慮したら規模は適正だと思う。	世田谷区として必要な職員数や庁舎の規模について、人口動向や、地域行政の推進による減要素と都区制度改革と権限の移譲による増要素などについて、これまで議論を重ね、基本設計方針(案)としてまとめたところであります。なお、職員一人当たりの行政機能面積は約17.7㎡で他区と比較するとコンパクトな数字となっています。
24 (リング)	将来の人口動態を見越した適正な規模にしてほしい。	今後、基本設計方針(案)をもとに基本設計を進めてまいります。
25 (リング)	Communication : 職場では隣の席の人にもメールでコミュニケーションの時代です。AIも登場します⇒ Space の適正な広さかどうか	
26 (リング)	東南に10階が建つと広場の陽当りはどうなるのでしょうか。10階に展望室を作るならば、そのために広場は暗くなってしまう。今の陽当りの良い広場が区民の憩いの場になっていますが…建物の中での憩い(カフェとか富士山が見える)より戸外での憩いを求めます。 ⇒全体のボリュームが大きすぎる!ことが問題だと思います。少子化に向かう時代に世田谷区の人口が増えたということ	

	で 69,000 m ² →67,000 m ² →69,000 m ² になりましたが可能な限り面積を減らしてほしいです。
27 (リング)	区の職員増を前提とした要求床面積を満たすために東側の建物の一部が 10 階建てになり、ピロティ上も 5 階建てとなることによる広場面積の縮小と圧迫感が強まることを懸念しています。69,000 m ² が妥当かどうか再検討いただきたい。
28 (インフォ)	住宅地にこんな大きな建築物が必要でしょうか
29 (区民)	<p>3 床面積の再検討について</p> <p>「世田谷区本庁舎等整備基本構想」で庁舎規模が「確定」しているように見えますが、基本構想作成時点では規模を検討するにあたり「統計的」面積があるだけです。基本設計では執務室のレイアウトなどが検討され、より計画が具体的になると思います。プロポーザルの佐藤総合計画の提案書では、執務室の構成で「行政機能(会議室・相談室・更衣室など)」が大変大きくなっているように見受けられます。</p> <p>区民の希望としては、あまり会議などに時間を使ってほしくないところです。レイアウトの検討、空間の有効活用などにより執務室の縮減を図っていただきたいと思います。</p> <p>また、倉庫についても紙ベースの仕事から電子化されたスタイルに変わるでしょうから、以前の統計的数字は採用せず、書類削減見込みと自動管理された立体倉庫の採用により大幅な面積削減が可能と考えられます。</p> <p>以上のことから(駐車場および執務室、倉庫などの合理的な計画)、大幅な面積削減(10,000 m²程度)を要望します。</p>

30 (区民)	1人あたり床面積が17.7㎡だという話がありましたが、他の区役所、杉並、練馬、渋谷とか、そういうところと比べて、これはひょっとしたら高いのかもしれない。その辺もぜひ教えていただきたい。	一人あたりの面積は、基本構想策定時(26年度)の調査結果では、23区平均は23.5㎡ですが、世田谷区(約17.7㎡)に隣接する渋谷区は24.9㎡(新庁舎規模では30.2㎡)、大田区24.8㎡、杉並区は20.3㎡となっています。
31 (区民)	1人あたり床面積については(23区平均との比較ではなく)個別の区との比較を示してほしい。	
32 (区民)	広場の天空率—他区との比較	今回、第1回世田谷リング会議でお示したテラスから、東側及び南側部分を計150㎡減築しています。広場は、広場に接する中央の区道を歩行者自転車専用等とする等により、一体的な利用ができるようにし、合わせて約3,350㎡(天空部分約2,250㎡)を確保します。各区の敷地面積に対する広場面積を調査したところ、広場を有する区役所は一部(7区(世田谷区除く))に限られますが、敷地面積に対する広場面積の割合を算出すると、平均で8%となり、世田谷区的面積約10.7%(敷地面積約21,100㎡、天空部分の広場面積約2,250㎡)は他区平均よりも高い割合となっています。
33 (区民)	デッキを150㎡削減とのことですが、どの部分をどのように削減するのか。	
34 (リング)	中央通りが広場化されることによって、広場の面積は確保されるはずだが、狭い印象がある。	
35 (リング)	デッキによって、広場が狭くならないようにしてほしい。	
36 (インフォ)	広場が狭く閉鎖的になるように思います。民主主義の象徴・市民のものを、今のようにオープンで使いやすいようにして下さい。 この意見はこのまま公開してください。誰がどこで見てどう処理したのかわかるようにして下さい。	
37 (リング)	デッキが張り出している印象があり、広場が狭いという印象を受けた。	

<p>3 8 (リ ン グ)</p>	<p>デッキによって、日照が悪くなり、寒くなったりしないように規模をよく考えて欲しい。</p>	
<p>3 9 (リ ン グ)</p>	<p>「リング」？リングが青線のデッキテラスで具現されるとすると、リングの面積が多すぎます。また、東西の”つなぎ“を縮小して欲しい。 ⇒広場がなくなってしまう</p>	
<p>4 0 (リ ン グ)</p>	<p>空が見えるのか？抜け感、とても気になりました。</p>	
<p>4 1 (区 民)</p>	<p>今の案は、広場の真ん中でリングテラスがあって、区議会棟が10階あって、その場合の天空率というのは、比較するとすれば、現在よりずっと悪化していると思いますが、天空率がどんなふうに悪化するのか。本庁舎に附属している広場の天空率と比較して、世田谷の本庁舎はこんなに優れているという数字があれば見たいし、劣っているという数字でもしよ うがないから、それはちょっと見せていただきたい。</p>	
<p>4 2 (区 民)</p>	<p>広場にどのぐらいの日影が発生するのか、いわゆる日影図は当然作成されていると思いますから、これをぜひ公開して、皆さんに提示していただきたい。</p>	

○配置と構成（54件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
43 (区民)	床面積／敷地面積の他区との比較、世田谷区は高度利用推進しない方がよい。法規則に沿っていれば良いのではなく、全国のモデルになるような建築物になることが重要（建築基準法は最低基準）。	今回、基本設計方針（案）でお示したとおり、敷地条件、庁舎の機能・規模、配置における各要件から、本庁舎等は、周辺の環境に配慮し、低層から中層の建物を基本として、東側敷地に本庁舎東棟（5～10階）及び区民会館を配置し、西側敷地に本庁舎西棟（6階）を配置し、広場を囲む構成としています。必要な規模を確保するため、周辺への日影等の影響が少ない東1期棟のみ10階の計画としたものです。 今後とも、区民の利便性や防災性の向上などを目指し、基本設計を進めてまいります。
44 (リング)	もう少し高層化し、広場を広くしてははいかがか。	
45 (リング)	ピロティの広さ確保は良いと思いましたが、議会棟の高さ10階で45mの建築物は圧迫感がありケヤキが保存されなくなるとすると景観の損失です。建物をセットバックさせて欲しい。	
46 (リング)	10階：ちょっと残念な高さです。	
47 (区民)	10階建てはあまりにも高過ぎます。事務室の面積があちこちにあるので、もう少し工夫していただいて、せいぜい6階止まりにするように、佐藤総合計画には工夫をお願いします。	
48 (リング)	庁舎に区民が意識できるシンボリックな要素があるとよいのではないか。	
49 (区民)	本日の説明会で西側の都道補助154号線沿いに区有地があることが初めて明かされた(プリントP7 スライドNo13)。西側からの来庁者入場口の設計計画に、上記区有地も含めるべきだ。(出来れば民有地(家屋あり)と等価交換出来れば入口部の間口が広くなり、地元からの要望のバス停留地も確保出来る。)	

50 (インフォ)	景観的に異様な感じがする	基本設計方針（案）では、2階部分にテラスを配置し、1階広場とともに区民に開かれた外部空間を立体的に構成し、広場の多様な利用を可能にするとともに、庁舎全体を有機的に繋ぐ役割としています。
51 (区民)	<p>デッキは全部要らない。世田谷リングということで、佐藤総合計画さんが考えていただいたのはいい着目点だと思いますが、前川國男さんがこの中庭をつくったということそのものがもうリングの思想だと思っています。区民がみんなで集える、そういう中庭をつくった、それを大事にするためには、わざわざデッキは逆効果である。ないほうがみんなが憩えます。</p> <p>そして、あともう1つは、区民会館の前にカフェをつくるということも、今ちょっとはやりだなという感じで、今みたいに、誰でもお金を使わないで中庭を楽しめる。ベンチを配置する仕方のデザインとか、そういうふうなところでもっと工夫をしていただきたい。どんなにお金がない若者でも、高齢の年金生活の者でも使えるという、そういうふうな開かれた中庭にしてほしい。</p>	<p>また、広場やテラスは、散歩や、休憩スポット、各種イベントの場として利用でき、テラスの軒下は日影や雨よけの憩いの場として日常的に利用できるなど、活気あふれる広場空間を形成します。</p> <p>さらに、テラスは東西の施設を機能的に繋ぐ通路として活用できることから、各部署の配置を進め、区民の利便性の向上を図っております。</p> <p>今後、基本設計を進める中で、建物や広場とテラスの関係について詳細に検討していきます。</p>
52 (区民)	リング（デッキ）はいらないという意見に賛成。この高いところで水害の心配はほとんどいらないのでは。雨に濡れることも自然と触れ合うこと、地に足つけるのが、空間特質の継承につながる。	
53 (区民)	リングに関して沢山の意見が出ていた。前川建築云々は置いておいても、ここまでのデッキが必要か疑問に思う。通常、デッキは交通量の多い場所にかけるものだと思うが、車両を制限するのであれば、グランドレベルに人を下ろした方が魅力的な場ではないか。一方で、雨天時や夏の日遮程度の屋根はあるといいと思う。	

54 (区民)	佐藤総合計画が2階デッキは洪水のときに避難に役に立つと返答されていたが、過去に現庁舎にそのような状況があったのか。また、これから先、そのようなことが起こる可能性があるのか、地勢学的な観点から教えてください。	
55 (インフォ)	第一回世田谷リング会議： デッキはやめた方が良い。空間が遮られ、中庭がだいなしになる。現状保存される区民会館ともマッチしないと思う。	
56 (リング)	広場を使用する際に、広場にデッキを支える柱が立つことにより、使いづらくなれないかが心配。人を呼ぶ広場にするには広さが大事であることを考えると、デッキが必要なのか疑問である。	
57 (リング)	広場から見える空が狭くなるため、デッキは不要ではないか。	
58 (リング)	できたら、デッキはなくして、それがなくても良い配置を考えて欲しい。	
59 (インフォ)	風水に基づいた建物希望	ご意見として承ります。
60 (リング)	ピロティの開放感が感じられる構造とするため、天井高をもっと高くする、柱の間隔を可能な限り広げるなどして欲しい。	ピロティの天井高は現在よりも高くなりますが、ピロティ空間は、ホワイエや広場と連続した空間として、一体的な利用がしやすいよう、頂いた意見も参考に、今後、基本設計の中で検討していきます。

6 1 (リング)	ピロティの高さについて、示してほしい。	
6 2 (リング)	計画案の2階レベルのデッキの出巾が大きすぎる。広場周りに暗がりのスペースが増えて快適とはいえない。表通りから広場へ入るピロティと説明されているが奥行が大きすぎて、ピロティという在り方とは言えない。	
6 3 (リング)	<p>現在の区庁舎と区民会館があるところは元宿と呼ばれていたところで、「元宿」というのは後北条時代に入って江戸と小田原を結ぶ相州中央部横断の矢倉沢往還が重視され、宿場が世田谷新宿（上町・下町）に移ったのに対して付けられた名称で、もとは鎌倉道の宿場であったろうと考えられます。</p> <p>元宿台の西端崖上に佇立すると、世田谷城址（城址公園・豪徳寺境内及びその周辺一帯の半島状の台地）が俯瞰できます。したがって、この地を敵に占領されることは城防にとって極めて不利であることから、吉良氏はここに重臣を住ませ、勝国寺を拠点とした防衛区域としたものようです。その重臣の一人が、のちに彦根藩世田谷領の代官となる大場氏です。</p> <p>添付図に「元宿」とある左上に神社の鳥居符号があるところが旧大場氏の私宅跡で、区役所の第二庁舎が建つ直前まで大場氏私祭の稲荷社が数本の大きな榎ともにあったものです。</p> <p>（ここまでは三田義春著世田谷の近代風景概史からの引用です。添付図も同様です。）</p> <p>リング会議での配布資料の2Fブロックプラン（たたき台）を見ますと、障害福祉担当部と高齢福祉部の間に、敷地の西</p>	区役所周辺一帯につながる、烏山川緑道を中心とした豪徳寺、世田谷城址公園から国士舘大学・若林公園の“みどりのネットワーク”にも配慮した緑の拠点として、いただいたビューポイントの視点にも配慮して整備してまいります。

	<p>側からのアプローチの上にテラス状になったスペースがあり、リングテラスにつながっています。</p> <p>リングテラスは動線状のもので人の溜まりはあまり期待できませんが、上述のテラス状になったスペースは目の前のかつての世田谷城址の緑を前にして区民が歴史に思いをはせる絶好のスペースと思われます。</p> <p>どうかこのスペースを大事にしていきたいと思います。</p>	
64 (リング)	<p>デッキの角は丸くすると柔らかい印象となる。</p>	<p>広場やテラスは、散歩や、休憩スポット、各種イベントの場として利用でき、テラスの軒下は日影や雨よけの憩いの場として日常に利用できるなど、活気あふれる広場空間を形成します。今後、区民の方が利用しやすいものとなるよう、また、形状、素材、色彩などの詳細について今後の設計の中で検討していきます。</p> <p>今回、第1回リング会議での意見を受け、テラスの南側及び東側の幅を縮小し、約150㎡程度、規模を縮小しております。</p>
65 (リング)	<p>デッキは広場に影を落として暗くなる印象があるが、一方で雨に濡れずに移動できるなど、良い部分もある。</p>	
66 (インフォ)	<p>六角型かペンタゴンでよい。建物を色別かNo.が見えるようにして欲しい。都営の番号のように。</p>	
67 (リング)	<p>現庁舎のイメージとの連続性を担保するために、現状の開放感等が減少することは否めないと思います。建物の低層部、リングの素材/色彩などの工夫で開放感を演出する工夫が求められるように思われます。</p>	
68 (リング)	<p>広場（平面）と建物がつくり出している空間（空とケヤキの木）が狭すぎます。</p>	

69 (リング)	<p>それだけでなくとも狭く感じる広場が2階にデッキを設けるためにさらに狭く感じられるのを少しでも緩和するためにデッキの張出しは必要最小限に抑えていただきたい。また、直接基調ではなく角にはアールをつけ、フェンスは強化プラスチックまたはガラスにして光をできるだけ遮らないようにするなどの工夫をしていただきたい。</p>	
70 (インフォ)	<p>⑧中庭が暗くならないよう採光システムを導入方が良いのでは(植栽考慮) 全体的に一般と職員の動線分離、西と東の一体的利用(会議室等)、スカイレストランを設ける(コーヒーブレイク等)</p>	
71 (リング)	<p>バスベイがピロティ正面入口にあると、バスの人が利用しやすい、雨に濡れないといった利点があるが、設置場所を変更できないか。</p>	<p>路線バスについては、歩行者のメインアプローチとの連携を図り、現在の3路線の運行に対応できるバスベイ等の設置を計画していきます。なお、バスベイ等については「世田谷区ユニバーサルデザイン推進条例」や頂いた意見を参考に、検討してまいります。</p>
72 (リング)	<p>バスレーンのスペースが狭いので、東棟の東側建物ラインを2m程度内側に入れるのはどうか。</p>	
73 (リング)	<p>敷地南西側にも、将来的な交通動線を見据えたバスベイの設置を検討できないか。</p>	

74 (リング)	バスベイに、南西建物側、世田谷駅側通りに、バス停を作る。	
75 (インフォ)	バス停を近くにして欲しい、外にトイレを作って欲しい、レストランを上階に作るって欲しい。	
76 (インフォ)	バス停とのつながりはどうなっているのですか？下北沢タウンホールのように建物の中にあると大変助かるのですが（今日のように雨の日など特に）	
77 (インフォ)	世田谷リング会議 5月13日の資料について、新たに西庁舎地下2階が来庁者用駐車場となっているが、来庁者用は路上に駐車待ちができる可能性が高い。その場合、次の問題点がある。駐車場の出入口と補助154号線との交差点が近いので、駐車待ちの車が交差点を塞ぎ安全性に問題が生じる。補助154号線は道路幅員が広くないので、駐車待ちが出た場合、交通に障害がでる。時として世田谷3丁目交差点より、梅ヶ丘方向に補助154号線上に長い渋滞が発生するが、区役所の駐車待ちと重なると、混乱に拍車がかかるので、まずは補助154号線の街路樹などを撤去して、車両通行帯の拡幅が必要と考える。	来庁者用駐車場については、周辺交通への負荷や、区民利用窓口部署へのアクセスの利便性を考慮し、西棟地下2階に自走式平置型駐車場及びバイク置場を配置します。なお、駐車場出入口は、駐車待ちの車両も想定した車路の確保など設計で工夫していきます。 公用車駐車場については、来庁者用の車両動線と分け、東棟の地下1～2階に配置します。
78 (インフォ)	④駐車場は職員と一般用を完全に別ける（一般の混雑時を考慮）	

79 (インフォ)	⑤一般駐車場の出入口は混雑を考慮し別な所がよい	
80 (近隣)	駐車場の出入口の位置が変わることで、駐車待ちの渋滞が大通り(補助154号線)に及び、交通に影響が出るのではないか？	
81 (近隣)	区職員用駐車場の出入口については、来庁者の駐車場とは別に整備されるのか？	
82 (区民)	自転車を地下にとめるということですが、地下となると、高齢者とか、お子様を自転車に乗せているママさん自転車なんかだと、地下まで行って、また戻ってくるというのは非常に大変ではないかと思う。あと最近、新しい建物が建つと、必ず二重になっている自転車ホルダーがあって、その自転車ホルダー、ちょっと上のほうの奥側だとすごくとめにくい。すごく力が要ったりして、高齢者だったら、あの自転車ホルダーから自転車を外すのは怪我をしてしまうのではないかと心配している。	来庁者駐輪場については、東側敷地と西側敷地に分散し、本庁舎等の動線にあわせ、地上部に配置します。 自転車ラック等の詳細については、今後、実施設計で検討していきます。
83 (区民)	道路をどうするのか。面積を確保する上で道路をどう考えるのか、そういう論議も多分あったらと思うが、そのあたりの説明をお願いします。	中央の道路は、「世田谷区役所周辺地区防災街区整備地区計画」において、地区防災施設6号に指定されており、緊急時には緊急車両等の通行が想定される道路となっています。
84 (区民)	広場と言われている計画の前に道路の部分が組み込まれている。この道路が広場として具体的に機能するという、具体的な方策、つまり、車がここは通りませんよ、人がここで自由にくつろげますよという具体的な方策はどのように考えているのか。特に車が非常時以外は入らないということについての、それを担保する	なお、平常時には、広場に接する範囲は、歩行者自転車専用を目指し、広場との一体的な利用ができるようにしていきます。 詳細については、今後、基本設計の中で検討していきます。

	何らかのことを示していただきたい。	
85 (リング)	敷地中央を通る道路を広場の一部として扱っているようだが、通常時の通行止仕様や、広場との一体感の計画上の配慮は絶対必要。	
86 (リング)	道路は普段、自動車を通さないということだがそれでもいつ緊急事態になるかわからないので物を置くなどは制限される。また今ある道路脇の木が、その周囲の広場が狭まることによって邪魔になる。道路を残さず広場にする(廃道)かリングの幅は狭くする。そうしないと広場が狭くて窮屈になるように思う。	
87 (区民)	今は広場というのは24時間オープンですが、今度、新しくなったときに、やはり広場が24時間オープンなのか。もしそうである場合、リング自体、閉庁時とか区民会館が閉まっているときにオープンなのかどうか確認したい。	広場については、通常時は区民が憩える場として、また、イベント等では区民交流の場として、近隣住宅地に配慮した上で、原則、常時区民に開放します。
88 (インフォ)	⑥地下、3～4Fレベルでも西と東をつなぐデッキを設ける(一体的利用)	基本設計方針(案)では、2階部分にテラスを設置し、1階広場とともに区民に開かれた外部空間を立体的に構成し、広場の多様な利用を可能にするとともに、地下1、地下2階にも連絡通路を設け、庁舎全体を有機的に繋ぐものとしております。 今後も、区民の方の利便性の向上を目指し、基本設計を進めてまいります。
89 (リング)	噴水は保存するのか。	既存のサンクンガーデン(池)の活用も含め、外部だけでなく、建物内からもみず・みどりを感じることができる空間整備を検討します。
90 (リング)	水を張っていない噴水であれば必要ない。	

9 1 (リング)	小さい子どもが遊んでも問題ない噴水があると良い。	
9 2 (リング)	人口の川があれば、憩いの場となるのではないか。世田谷は水辺が少ない。水辺の空間を大切にしたい。	
9 3 (区民)	区民会館にあるサンクンガーデン(池の部分)について、図面上では「池」のみでどうなるのかが明確でないのが不満である。「空間特質の継承」の大きな要素であるサンクンガーデンは現状のまま整備すべきである。また、池を見られる地下1階を「練習室」「集会室」にすると、日常的に池を見ることができなくなることになるので、オープンスペース的に池を見られるように設計すべきである。	
9 4 (リング)	バスレーン、けやき、庁舎壁面位置の関係について、できる限りけやきを残しつつ、バランスが取れると良い。その際には、圧迫感がないように配慮する。	現在のケヤキ並木については、「世田谷区風景づくり条例」に基づく地域風景資産として、「世田谷区庁舎のケヤキ並木が作る広場の風景」が選定されていることにも配慮し、可能な範囲で保存するとともに、建築計画やバスベイを踏まえ、既存のバス折返し所の活用なども含め、樹木の保存、移植、新植を行うなどし、再生・発展させるよう検討してまいります。
9 5 (リング)	ケヤキ並木の存続が難しい。本来、緑を大切にしていたはずで残して欲しい。	
9 6 (リング)	ケヤキは残すように、庁舎の配置を考えてほしい。	

○基本の方針1「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」(39件)

番号	ご意見概要	回答・区の考え
97 (リング)	まず新しい庁舎の性格は"子供と女性に優しい"を第一とし、次に次世代を担う"若い世代"が立ち寄れる場所として欲しいです。広場および区民交流の場は上記を具体的に受けるものにしてください。	幅広い区民がふれあい、また、多世代の区民の方が交流することのできる場所として、区民が気軽に立ち寄ることができ、多様な情報を共有することができ、憩えるように「区民交流機能」を配置し、イベント等では広場と一体利用ができるよう整備していきます。
98 (区民)	広場には、実際のイベント利用を具体的に想定し、電源や水道、トイレ等の検討をして頂きたい。	広場は、各種イベントを開催できる、区民交流の場として、整備していきます。 広場に備える設備については、いただいたご意見を参考に今後の基本、実施設計の中で検討していきます。
99 (インフォ)	中庭はお祭り広場にして欲しい。	
100 (リング)	常に人が集まる広場を想像し、「憩える」「みどりがある」場にしたい。	
101 (インフォ)	②“区民のひろば”は従来どおり、憩いの場、そして集いの場として使用出来るようにして下さい。	
102 (区民)	区役所のそばに24時間営業の喫茶店、とんでもない話です。区役所はやっぱり区民の安心安全な場所であるべきです。こんなこと、誰が考えたのか。	基本設計方針(案)にも記載のとおり、本庁者や区民会館を訪れた区民等が気軽に利用できる場所にレストランやカフェを設置する方針で、基本設計を進めていきます。 具体的な設置場所やその内容については、今後検討をしていきます。な

103 (リング)	平日の5時以降、土・日に開放できる施設を増やさなければ、一般区民の来庁は望めない。そのためには、スカイレストラン、コンビニ等、魅力ある施設が必要ではないか。	お、営業時間については、区役所及び区民会館の開庁時間を基本とし、今後検討してまいります。
104 (インフォ)	①東棟 1 期の最上階にスカイレストランを入れる（職員兼用）	
105 (インフォ)	〇〇（コンビニエンスストアの具体名）を入れて欲しい。	
106 (区民)	今、小池都知事は喫煙のことについて、受動喫煙禁止とか、歩行しながらたばこを吸ってはいけませんとかと言っていますが、区の考えは？	基本設計方針（案）に記載のとおり、「行政機関は禁煙とする。ただし、屋外で受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に、喫煙場を設置することができる。」とする健康増進法改正の動向等を踏まえて、検討を進めていきます。
107 (リング)	トイレを外部にも設置し、建物の内外から使いやすいものにしてほしい	本庁舎や区民会館の利用者がトイレを使用することを基本とし、今後基本設計を進める中で検討していきます。
108 (リング)	用事がなくとも来たくなるような区役所にしたい。	本庁舎等整備の基本理念の実現に向け、掲げている5つの基本方針の中の1つである、「区民自治と協働・交流の拠点としての庁舎」にもあるように、幅広い区民がふれあい、交流することのできる場所として、区民が気軽に立ち寄り、多様な情報の

		共有や憩うことのできる区民に親しまれる庁舎を目指していきます。
109 (近隣)	敷地東側のけやき並木は、どうなるのか。併せて、前川建築の空間特質の継承についての考えを伺いたい。今後も、広場が区民にとっての憩いの場になるのか。区民会館を残すとのことだが、リングテラスがある状態で前川建築の空間特質を継承できるのか。	現庁舎の空間特質の継承については、平成29年度に実施した設計者選定プロポーザルの提案テーマの1つであり、最優秀者として選定された株式会社佐藤総合計画の提案では、この点について、区民ホールを保存する考え方を示し、東側道路からのアプローチや広場の構成を含めて、現庁舎等の特徴をよく咀嚼した提案となっているとの講評を受けています。
110 (区民)	広場から見える空も空間特質の1つだと思う。デッキ、10階建ての建物がどう影響するか心配している。	
111 (区民)	ある建物を古いからだけで壊すのは反対であるが、区民のため、安心・安全の庁舎は必要と考える。 ○高層より低層 ○緑も生かす ○バスターミナルあり	区は、設計者の提案の考え方を尊重し、今後、基本設計を進めるにあたっては、現庁舎と区民会館と低層棟のピロティに囲まれた広場は、日頃から区民が憩う場としてのみならず、区民会館と一体となったイベントの場などとして利用され、区民自治・交流を育んできたことを踏まえ、本庁舎、区民会館、広場等の空間特質をできるだけ継承するとともに、新たな魅力を創造し、これまで以上に区民自治・交流の拠点として区民に愛される本庁舎等を目指していきます。
112 (区民)	今後もぜひ、区民の（職員が働きやすい）利用しやすい庁舎を作るために、さらに考えていただきたいと思う。（前川氏の建物については、時代にあった物にしても良いと考える。）	今後、設計者からの提案も踏まえ、空間特質の継承と創造について、具体的かつ詳細な検討を行っていきます。
113 (区民)	前川建築の「空間特質の継承」について、説明が聞いてみたい。	
114 (区民)	空間特質の継承については、区民の考え方「より拡充するようにする」をベースに佐藤総合計画も区職員も確実に実行することとされたい。	
115 (区民)	前川建築を世田谷区の資産として活かしていくことを望む。	

116 (リング)	前川建築の空間特質の継承・創造がわかるような形で進めてほしい。基本構想には、空間特質の継承が記されており、けやき、ピロティ、広場のあり方が大切である。さらに空間特質の創造という意味では、リングデッキ、中央道路の広場化があるが、それぞれの関係をどう考えているか示していただきたい。	
117 (リング)	前川建築の継承について、建物だけでなく、みどりを含めた調和や高さなどの佇まいが大事である。	
118 (リング)	既存区民会館は垂直構成の外観であるの対して、デッキなどの水平要素の組み合わせはどのように処理するのか。	
119 (リング)	建物だけでなく、建築当時の思いなど、その精神も引き継いでほしい。	
120 (リング)	50年後、70年後に新庁舎を残したいと思えるようなものを設計者には見せてほしい。	
121 (リング)	「空間的特質を残す」はずではなかったか。広場、ケヤキはほとんど無くなるし、自然と一体化した今の良さは全くなくなるのではないか。 区の条件を考え直すべき。都市計画を真に考え文化的な公共施設を残したいなら、単に容量を大きくしたり、集約したりする方向は区	

	民の利便性に合っていない。	
1 2 2 (リング)	体験ツアーで、改めて前川國男の近代建築の思想の素晴らしさを実感しました。基本構想に込められた「空間特質」と云う一番大事な基本中の基本がどうなってしまったのか疑問にも感じました。ケヤキ並木の佇まい、低層建築による人間が安らぐ「空間特質」をしっかりと踏まえているのでしょうか？広場の狭さなど、検討をお願いします。	
1 2 3 (リング)	区民会館ホール：世田谷で希少な文化財を守る覚悟が必要なのですが…。	
1 2 4 (リング)	前川建築のスピリッツ継承、とても重要です。	
1 2 5 (リング)	建物というのはどうしても機能性を重視するあまり見た目や雰囲気が悪く言えば殺風景になってしまいがちだと思います。特に行政の役所はその傾向が強いかと思いました。世田谷区庁舎も貴重な建築だとは思いますがやはり冷たい印象や無機質な印象を受けました。本計画については現行の庁舎と比べると明るい印象を受けました。ですがこの建築の50年100年後というのを考えると少しイメージしづらく感じました。	
1 2 6 (インフォ)	区民に建物（前川建築）の魅力が伝わっていない様に思いました。良い形で建物が新しい区庁舎に引き継がれる事を希望します。	

127 (インフォ)	佐藤設計に決まったわけですが・・・区民の 想いが実現するのか・・・？不安です。 ①基本構想には、空間特質そして前川建築の 良き伝統（近代建築の遺産です）を大切にす ると明記されています。そのことを忘れない で下さい。	
128 (インフォ)	世田谷区の貴重な文化遺産を取り壊すこと にあきれています。自分の税金がそのような ことに使われるのであれば、いっそ文化を大 切にする他の自治体にふるさと納税したい、 と考えます。	
129 (区民)	リング会議のときに傍聴させていただいて、 そのときに実際にテープで貼ってある、ここ までリングが来るというのを見てすごくシ ョックを受けた。空間特質の継承ということ でホールだけは残ることになっているが、ホ ールにリングがかかる、大分あのファサード に。現場で実際にここにリングがかかるんだ なと思うと、私はもう全然違う姿になってし まうことにすごくショックを受けた。	
130 (区民)	空間特質の継承です。問題は、バスベイの候 補になっているということです。ケヤキ並木 のあるところをバスベイとして検討すると なれば、恐らく全伐採になってしまうという おそれがありますので、まずバスベイを外す と。しかも建物の線はもう少し寄せるとか して建て、その並木を生かす、残す、まずそれ を前提に考えていただきたい。	

前川建築を残したいと願うひとりですが、空間特質の継承という形で生かしていくことになったことに関して残念に思いながら、どう生かしていくの、設計者と発注者の工夫に密かに期待しておりました。

ところが、第1回リング会議を傍聴し計画建物線が地盤面にテープで表示されているなかを見学させていただいたときの印象と方針案を見せていただくと、残念ながら、区民会館を残すことに執着して、樗を含む長く親しまれてきた(特に外部)空間等の継承は、どうも「創造」という名のもとに犠牲にされているのではないかと感じざるを得ません。

そこで、見学ツアーの際、本庁舎等整備基本構想検討委員会委員長(元)と実際に現地で話し合った、どうしてもここは残さないことには「継承」はできないだろうと思われる東側ケヤキ並木一帯を残すためにどうすればよいかを考えた結果、提案したものです。残すためには、2つの現在検討される内容を変更等する必要があると考えます。

- ①東1基棟の壁面線(東側)を2M程度西側へ移動させること
- ②バスベイの設置検討エリアの対象から外すこと

これら2点を同時に行うことによるのみ、前川國男と区民がつくり育ててきた空間特質の「承継」ができるものと思じます。このケヤキ並木の醸し出す風景は、区民会館を残すことに匹敵するほどの重要性を持っていると思っています。

①に関しては設計上の工夫で解決していただくほかにはないと思います。佐藤総合なら解決してくれるものと思じます。②については、バスベイを仮にこのケヤキ並木の横につくるとすれば、ベイを設ける上でも完成後の利用方法等を想定しても、どう考えてもこの並木を伐採しないわけにはいかならないと思います。そのため、まずは対象から外すべき、と考えます。

それではどうするのか？ここからが具体的な提案です。

それではどうするのか？ここからが具体的な提案です。

東2期棟横の検討エリアは、具体的検討を進めるべきで、方向としては、バス数台を停めておくには延長が不足すると思われるため、ここを降車専用のバスベイと考えるべきだと思います。乗降客を分散させることは、利用等の機能性向上に役立つのではないかと思います。また、現在のバス乗降所の位置関係から継続する位置に考えたとの説明がありましたが、今後は多方面からのバスを受け入れ、バス利用促進を進めるべきであることから、バスの移動を円滑にすることが必要で、場合によっては一時プールできるようにすることも必要と考えます。

バス乗車位置を西1期棟北側の空きスペースで検討してはいかがでしょうか？

昨日の私の説明が不十分だったのではないかと心配しているのですが、このスペースの北側道路に沿ってバスベイを設けるべきだと言ったわけではありません。ここには、道路が下り坂になっていることから、バスベイをつくると「天空のベイ」となってしまいますので、当初からバスベイは考えていません。

バスは敷地内に取り込むべきだと考え、その方法を検討していただければいいなと考えています。

(1)西1期棟壁面線への影響があるかもしれませんが、まずバスを敷地内に引き込みます。

(2)そこで折り返しをするため、ターンテーブルを使用するか回転広場を設けるか？

(3)また、乗車場所は建物内に設ければ雨の日や炎天下の場合も楽になります。

こういった検討を是非とも進めていただきたいと思います。ターンテーブルは、大型小型の問題はありますが、身体の不自由な方々にとっては便利なツールとなると思います。UDの発想からも、積極的にご検討していただきたいと思います。

<p>1 3 2 (区民)</p>	<p>1 バスベイ設置の再検討について</p> <p>佐藤総合計画の計画案(以下「計画案」)では、庁舎東棟の東西間の奥行きが大きく、バスベイが設置されることでケヤキ並木が保存できなくなります。</p> <p>ケヤキ並木は「地域風景資産」に選定されており、「世田谷区本庁舎等整備基本構想」第4章にあるように、継承すべき空間特質の重要な要素になっていることは、異論のないところと言えます。</p> <p>リング会議の現場確認で明らかになったように、「計画案」では現存する多くのケヤキが伐採されることになってしまいます。</p> <p>バスベイについては現在あるバス路線の折り返し所で「時間調整のためのバスの駐車場」という位置付けだと思われます。「時間調整のためのバスの駐車場」のために大切な「地域風景資産」を破壊すると言う「計画案」とそれを容認する行政の姿勢が理解できません。</p> <p>当日会場の意見があったように、敷地北側(西ブロック)に最小限のスペースを確保(暖冷房完備の待合スペースを設置)することを要望します。</p> <p>警察との協議が整わないと言うことでしたが、警察関係および道路管理者は公共の施設については、非常に協力的であると考えられます。警察関係者の出す条件が満足できない設計者では、庁舎の設計は無理ではないでしょうか。</p> <p>バス会社にも使用するバスの小型化、待機バスが重複しにくい時間表の設定など協力を求めるべきだと考えます。</p>	
<p>1 3 3 (区民)</p>	<p>基本設計方針(案)には「スペース」や「アプローチ」など機能面についての言葉が多く並んでいるが、区役所第1庁舎にある日本の代表的画家大沢昌助がデザインした壁画についての部分が全くないのは「空間特質の継承」の観点から不十分である。壁画の設置スペースも設計すべきである。</p>	<p>壁画や美術品の設置スペースについて、いただいたご意見も踏まえ、基本設計、実施設計の中で、検討していきます。</p>

<p>1 3 4 (リング)</p>	<p>現第一庁舎の大沢画伯の壁画をどの部分に移築再現するのか示していただきたい。</p>	
<p>1 3 5 (区民)</p>	<p>現在、区民会館・区庁舎・広場などにある美術品について基本設計方針(案)には飾れる壁やスペースが考慮されているのか。壁は掲示スペースとは別に広めに設け、彫刻などはアプローチや物を置かれないようスペースを設ける必要がある。設計(案)にこのような部分も入れるのが、「空間特質の継承」の一つであると考えている。</p>	

○基本の方針2「区民の安全・安心を支える防災拠点となる庁舎」（7件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
136 (区民)	5支所の機能を充実させれば十分に災害対策できようと思う。1ヶ所に集中するほうがリスク分散の視点から危ういのでは。	本庁には、本部長室をはじめ、災対統括部、災対総務部、災対財政・広報部、災対物資管理部、災対区民支援部、災対清掃・環境部、災対保健福祉部、災対医療衛生部、災対都市整備部、災対土木部、災対教育部の各部が設置され、本部長の指揮監督のもと、担当の業務を遂行します。
137 (リング)	区民会館は保存ありきではなく災害時の対応、庁舎機能の確保が優先である。	5つの総合支所に設置する災対地域本部は、本部長室及び他の災対各部との連絡、各拠点隊への指示及び支援、災害状況の調査・情報収集、救援物資等の輸送・配布、医療救護所及び避難所の設置・運営、罹災証明等の発行調整等、地域における広範な業務を担い、27まちづくりセンターに設置する拠点隊は、災害状況の調査や安否情報の収集、医療救護所及び避難所の支援などの業務を担います。 区内において、大規模な災害が発生し、または発生すると認められたとき、区は、災害対策基本法、世田谷区災害対策本部条例に基づき災害対策本部を設置し、以上の体制により、災害応急対策活動を行っていきます。 区民会館につきましては、災害時の物資集積場所として700㎡の空間を確保するため整備します。
138 (リング)	防災拠点としての実効性が高まるために、「用がなくとも行きたくなる庁舎に」という意見がありました。平時に行き慣れているからこそ発災時／非常時に有効に機能するという側面があると感じた次第です。基本方針1と基本方針2とは連動している…具体的な設計にどう反映するか今後の工夫でしょうが、発災時に活動すべきグループ（自治会、NPOなど）が平時/日常的に使用するスペースの用意・・・等々のイメージでしょうか。また、発災時は本庁舎単独で機能するだ	大規模災害時には、避難されてくる区民の方を広域避難場所である国士舘大学一帯に適切に誘導するとともに、各総合支所に設置する災対地域本部と連携して対応していきます。 そのため、本庁舎は、災害対策本部として、区の災害対策の中核管理機能を果たすための必要な機能を備えた、災害に強い庁舎を目指し、災害時の庁舎の使い方も想定して、基本設計を進め、大規模地震発生直後から速やかに災害対策本部等として機能するよう整備していきます。

	<p>けでなく5ヶ所の総合支所と連携して防災拠点としての機能発信が必要になると想定します。主として通信機能等との装備の問題かもしれませんが。</p>	
139 (リング)	<p>大体の感じはつかめました。防災の時、役に立つ司令部に避難民に役に立つ役所になる様になればと思います。</p>	
140 (インフォ)	<p>基本設計方針（素案）では今までの公開討論や意見提案をしっかりと組み込んであり、これを具体化することでさらに纏まることが期待できます。</p> <p>特に、若手職員によるワークショップで斬新な設計になることに期待しています。特に執務室のレイアウトや区民対応窓口のレイアウト等に若者の発想が反映されるよう期待します。</p> <p>次の点について要望いたします。</p> <p>1 災害時の対策室等の配置は素案通りで問題ないが、災害避難者（近隣区民等）の受け入れスペースをどこにするのか？医療設備や負傷者収容設備の仮配置、緊急時のヘリポートの設置も検討して欲しい。</p>	<p>本庁舎は、大規模災害発生直後から災害対策本部等として速やかに機能する必要がある、敷地を含む庁舎全体を応急対策、復旧・復興業務のスペースとして使用することになります。区民の方は、倒壊や火災などのため自宅が危険な場合、最寄りの指定避難所（区立小学校、区立中学校）に避難していただきます。また、現在、区役所の広場は危険回避のために一時的に集合して様子を見る「一時集合所」として地元町会が指定しておりますが、本庁舎整備後の取扱いについては代替地を含め今後調整することとしております。</p> <p>震災時の医療救護体制では、負傷者等の対応は、指定避難所のうち20箇所を設置する医療救護所（軽症者対応）及び区内の病院で対応することとしております。</p> <p>ヘリポートについては、区立羽根木公園及び区立総合運動場を場外離着陸場に指定しており、支援物資等については地域内輸送拠点（区立総合運動場他）から指定避難所へ直接輸送することから、物資輸送機能としては本庁舎には整備しないこととしております。救助活動のためのホバリングスペースについては、今後、消防機関と協議し、設置の有無について最終的に決定していきます。</p> <p>また、職員による執務環境ワークショップ</p>

		<p>プを実施しており、執務室のレイアウトや区民対応窓口のレイアウト等に反映できるように努めていきます。</p>
<p>1 4 1 (区民)</p>	<p>災害時に水を供給するために、区役所の敷地の中に井戸を掘ったということを聞いているが、それがどこにあるのか、それは改築中、あるいは改築後、完成後も維持されるのか。</p>	<p>井戸につきまして、現在、来庁者用駐車場と第3庁舎の間にあり、地下水を利用した給水拠点という位置付けになっております。改築後も機能としては残しますが、改築中の取扱い及び改築後の位置等は基本設計を進めていく中で検討してまいります。</p>
<p>1 4 2 (リング)</p>	<p>デッキ、ピロティの平常時の使われ方と災害時の使われ方に連続性を持っていることが大事である。</p>	<p>2階テラスは、平常時は1階広場とともに区民に開かれた外部空間を立体的に構成し、広場の多様な利用を可能にするとともに、庁舎全体を有機的に繋ぎます。また、災害時には、東2期棟1階区民交流機能の屋内空間や東西ピロティ及びテラス下等の半屋外空間を災害時に有効活用することとしています。今後、基本設計を進めていく中で、詳細な使い方について検討してまいります。</p>

○基本の方針3「すべての人にわかりやすく利用しやすい、人にやさしい庁舎」(10件)

番号	ご意見概要	回答・区の考え
143 (インフォ)	現在の庁舎は薄暗く段差があるなど障害を持った方にとって非常に不便だと思われる。当事者などからヒアリングをし、誰もが訪れたいと思える区役所(庁舎)になっていただきたい。	基本設計方針(案)において、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、「世田谷区高齢者、障害者等が安全で安心して利用しやすい建築物に関する条例(通称:バリアフリー建築条例)」、「世田谷区ユニバーサルデザイン推進条例」
144 (区民)	最新の情報管理のための設備現状のままでは、情報管理(IT利用等)や来場者又は職員の動線に無理があると考える。また、トイレ等、利用しづらい所も多くあると考えられるので、ユニバーサルデザインも含めて利用しやすい、新しい建物をお願いしたい。	に基づき、利用者の立場に立った、きめ細かな配慮によって、高齢者や障害者、外国人など、すべての人が利用しやすい庁舎を目指していく、としています。いただいたご意見も参考に、基本設計の中でより詳細に検討していきます。
145 (区民)	2階のデッキに上がれないとか上がりにくいとかということで排除されてしまう人がいるのではないかと。しかも、1人2人というふうに、エレベーターだとか、あるいはスロープだとか、あるいは介助する何かの方法があるということで上がることはできるかもしれませんが。おりのこともできるかもしれませんが。しかし、多くの方が集まる。そのときに例えば地震でもある、何か火災でもある、そういった複数の多くの方が車椅子やバギーや普通の健常者ではない場合にうまく誘導できるのか。そこが一番の問題になると思います。したがって、そういった懸念のある人が集まる場所についてはグラウンドレベルに持ってくるというのがユニバーサルの考え方だと私は思います。1階にそういった機能をうまく持ってきて、1階のレベルもリング回廊で回るような、ダブルのリング回廊というものを考えたらいいのではないかと思います。	2階テラスについては、基本設計方針(案)において、子ども等の利用も考慮した利用者の安全に配慮するとともに、災害時に広場を利用することも踏まえた耐震性を確保することとしています。 また、来客が多く、かつ区民による利用が多い窓口・相談機能のある部署(区民窓口部署)は低層階に配置することとし、西1・2期棟の1階には、最も区民来庁の多い世田谷総合支所を配置しています。部署配置にあたっては、いただいたご意見も参考に、災害時の対応も含め、基本設計の中でより詳細に検討していきます。

<p>1 4 6 (区民)</p>	<p>UDの観点から、障害者や車いす利用者・バギー等利用者等々、グラウンドレベルでないと移動等が容易でない人が集まる場合、ELVや特殊エスカレーター等階段等に代わる代替手段が確保されていても、地震や火災等の発生を考えると、一時に移動避難しなければならない状況になり、具体的にこれを実施することは不可能です。数人程度であれば別ですが。そのために、必要な窓口は1階に設置すべきである、と提案させていただいてものです。</p> <p>その結果として、2Fレベルで考えられている「リング」の発想をグラウンドレベルにも導入する必要があるのではないかと考えるものです。</p> <p>蛇足になりますが、私の考えるUDの第一条件は、無料・タダです。カフェが計画されていますが、10円であっても払えない人が出てくるため、利用できない人が生じることとなりますので、必ずどこかに無料でも可能な席がつくられていることが必要になってくると思います。カフェを無料にというつもりはありません。</p>	
<p>1 4 7 (リング)</p>	<p>ユニバーサルデザインを基準に、施設・動線を計画すること。</p>	<p>利用しやすい移動空間の整備については、基本設計方針(案)において、屋外空間も含め、誰もが歩きやすく、車椅子等での移動がしやすいよう、段差のない動線や避難スペースの確保、手すり・ベンチ等の設置を行うこととしています。いただいたご意見も参考に、基本設計、実施設計の中でより詳細に検討していきます。</p>
<p>1 4 8 (リング)</p>	<p>車椅子、ベビーカーでも移動しやすい、バリアフリーな空間を確保してほしい。</p>	
<p>1 4 9 (インフォ)</p>	<p>台車が通りやすいように願います</p>	

150 (リング)	トイレ等の設備について、ユニバーサルデザインの観点から、使いやすいものとする事。	トイレ等の設備については、基本設計方針(案)において、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、誰もが利用しやすい環境を整備するため、多機能トイレやオストメイト対応設備を適正に配置するとともに、その他一般トイレについても、高齢者や障害者、乳幼児などすべての人の利用に配慮した計画とすることとしています。いただいたご意見も参考に、実施設計の中でより詳細に検討していきます。
151 (リング)	エレベーターは現状よりももう少し広めになるといい。ストレッチャー状態の車椅子の利用も可能なサイズが望ましい。	エレベーターについては、基本設計方針(案)において、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、すべての人にとって使いやすく、安全で、数や配置、大きさ、案内情報などの設備等に配慮することとしています。いただいたご意見も参考に、実施設計の中でより詳細に検討していきます。
152 (リング)	国際基準等があるので、できることは限られると思うが、サイン表示について、工夫がほしい。	案内表示(サイン)については、基本設計方針(案)において、窓口の動線構成を工夫するとともに、手続の名称や目的別の表示をするなど、誰もが分かりやすい案内表示とすることとしています。いただいたご意見も参考に、今後、より詳細に検討していきます。

○基本の方針4「機能的・効率的で柔軟性の高い庁舎」（5件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
153 (リング)	将来的に職員数が減少した際には、余ったスペースを貸し出せるような設計が良い。	将来の行政ニーズや行政組織の変更に対応できる、機能的・効率的で柔軟性の高い執務空間を実現していきます。
154 (インフォ)	世田谷区役所は他の庁舎内と比べてかなり閉ざされた感じがします。中で何をされているのか全くわかりませんね。	執務空間については、部・課の間に間仕切りを設けずフロア全体を有効に活用できるオープンフロアを基本に、いただいたご意見も参考に、基本設計の中で検討していきます。
155 (インフォ)	議会棟は高層にしないでほしい。議員のための議会棟ではなく、主権者である区民が利用しやすいものであるように考えてつくってほしい。特に委員会、教育委員会の傍聴スペースを今の倍にしてほしい。また区民と議員が話し合うための部屋、市民が相談会をする部屋、待ち合い室を十分な広さでつくってほしい。	基本設計方針（案）では、執務空間を低層に配置し、低層階に区民窓口、区民交流機能・区民協働拠点を集約し、来庁者が訪れやすく利用しやすい設えとすることを基本設計の基本的な考え方としており、この考え方にに基づき、議会機能は、行政からの独立性に配慮して、東1期棟7～10階に配置しています。議会機能については、区民に開かれた議会を目指し、区民が親しみやすい議会となるよう外部から分かりやすく、ユニバーサルデザインに配慮したアクセスしやすい配置としています。また、議場や委員会室の傍聴スペースを十分確保するとともに、陳情や要望などで来庁する区民や団体との応接スペースを確保することとしています。また、傍聴者等の待合い等として、ロビーも確保していきます。
156 (インフォ)	3 議会棟の内容についてはほとんど具体的内容が見られず、区議会の意見集約がされていないのだろうか？現在の議会傍聴席は狭くて傾斜がきつく、開かれた区議会となるような明るいレイアウトを早急に提示して欲しい。	具体的なレイアウトについては、基本設計（案）中間報告でお示しする予定です。

<p>1 5 7 (イン フォ)</p>	<p>3 施設維持管理受諾者のスペースの確保</p> <p>総合案内・清掃・設備機器運転業務などの施設維持管理受託会社の従業員の更衣室・ロッカールーム、休憩スペースの記載がない。労働環境を守るうえからも基本設計に明確に記述すべきであると考えられる。</p>	<p>本庁舎等の整備後、ハード面、ソフト面の維持管理手法について、今後検討していきます。これを踏まえ、必要な諸室、機能については設計の中で確保していきます。</p>
--	--	--

○基本の方針5「環境と調和し環境負荷の少ない持続可能な庁舎」(20件)

番号	ご意見概要	回答・区の考え
158 (区民)	自転車置場を北側道路に隣接した空地部や他の空地部に配置すると答えていたが、地上部に配置したときに、地上部に残るみどり率は何パーセントになるのか。	みどりについては、「世田谷区みどり33」の趣旨を踏まえ、出来る限り地上緑化に努めつつ、屋上緑化や壁面緑化などについても適宜配置し、みどり率33%を目指していきます。また、基本設計方針(案)では、地上部に来庁舎用の駐輪場を300台配置するものとしています。今後、それぞれの方針に基づき、基本設計を進める中で検討し、お示ししていきます。
159 (リング)	けやきをもっと残したい。けやきの木が少なくなる印象がある。	現在のケヤキ並木については、基本設計方針(案)において、「世田谷区風景づくり条例」に基づく地域風景資産として、「世田谷区庁舎のケヤキ並木が作る広場の風景」が選定されていることにも配慮し、現在のケヤキ並木については、高さは概ね7m~17mですが、可能な範囲で保存するとともに、建物計画や新設するバスベイを踏まえ、既存のバス折返し所の活用なども含め、樹木の保存、移植、新植を行うなどし、再生・発展させることとし、個々の樹木についても、樹木診断の結果を踏まえ、既存樹木をできるだけ保存・活用、移植を基本としつつ、安全性を第一に考え、個々の樹木の方針を検討していきます。また、保存や移植が難しく、やむを得ず伐採する場合は、伐採した樹木と同本数程度、新たな樹木に植え替え、その際、生物多様性にも配慮した樹種を選定していきます。なお、伐採した樹木の活用方法は、今後検討してまいります。
160 (リング)	できるだけ移植という形で残して欲しい	今後、詳細については、検討していきます。
161 (リング)	樹木について、保存可能なものを提示して欲しい。	今後、詳細については、検討していきます。
162 (リング)	けやきは残せるものは残してほしいが、無理に残すのではなく、新しく植えるというのも良い。	今後、詳細については、検討していきます。
163 (リング)	樹木の保存だけではなく、道路境界に樹木を植え、みどりに囲まれたイメージをつくる。	今後、詳細については、検討していきます。

164 (リング)	道路境界に沿った敷地にはけやきを植樹して、樹木に囲まれた庁舎の雰囲気醸してほしい。
165 (リング)	現在、本庁舎等の敷地内にあるケヤキの高さについて、示してほしい。
166 (リング)	広場にある4本のケヤキの内、区民会館に最も近い木は、デッキを貫通させて残す事はできないか。
167 (区民)	けやきの伐採は、区民の感情にダイレクトに響く。オリンピックによる木の伐採が検討された時(別の自治体)にも、SNS等で多くの反響があった。
168 (リング)	敷地内の既存の大ケヤキを是非とも保存するような設計計画に変更してほしい！と本日の見学時の美しい新緑のケヤキを見て、強く感じました。樹木医の診断で判断するのではなく、設計者側が保存する計画案を打ち出すことを強く望みます。移植は難しいはず！
169 (リング)	ツアーにて：樹木は保存されますか？気になるところです。(ツアーは良かったです。)
170 (リング)	ケヤキが思った以上に立派でした。ですがバスベイエリア等スペース的にも守るものが難しいかなと感じました。今後樹木等出来る限り守って欲しいなと思いました。

171 (リング)	検討中となっている事項（樹木など）について前回の説明会から進歩がないようなので次回以降に期待したい。	
172 (リング)	2階のデッキなどに通じるスロープを設置し、そのスロープを緑化し、屋上の緑化等と合わせて、豊かなみどりでアクセスできるとよいのではないかと。	テラスへの動線やテラスのみどりにつきましては、いただいたご意見も参考に、今後基本設計、実施設計の中で検討していきます。
173 (インフォ)	区民会館を残して頂くのはかまいませんが、近隣住民の住環境に対しても考慮して頂きたい。現2庁、3庁の高さ、駐車場部分の空間は近隣の住民に対して積極的な説明もなく、設計が決定された事にとっても遺憾の意を表します。 一年365日先何十年とここに住まう者への配慮、今一度設計をご検討頂きたい。	基本設計方針（案）では、本庁舎等の周辺は住宅地であり、整備にあたっては、周辺環境との調和のみならず、周辺環境に寄与できるよう配慮していきます。また、工事は、安全を最優先として、騒音、振動、粉じん、解体時のねずみ・害虫対策等に最大限配慮した計画や工法などを採用するとともに、整備後の建物規模が現状よりも大きくなることから、本庁舎敷地周辺の住宅地への視線・景観に配慮した離隔距離の確保や緑地の整備、上層階のセットバックなど、日影の影響、圧迫感、さらには施設に起因する風害、公害、騒音・振動、電波障害等の極力の防止を図るよう、周辺環境に十分配慮してまいります。また、近隣住民の皆さんには今後とも、本庁舎等整備 News を配布するとともに、設計の各段階で、区民説明会とは別に、説明会を実施し、丁寧に説明してまいります。
174 (近隣)	大規模施設の取り壊しに伴い、近隣へねずみやゴキブリが大量に発生したという話を耳にする。どのような対策を講じるのか。	
175 (近隣)	工事期間中の電波障害については、個別に対応してもらえるのか。	
176 (近隣)	ねずみやゴキブリについても対策を講じてもらう必要があるが、更に、工事中の騒音や振動については、どのような対策を講じるのか、伺いたい。	

1 7 7 (リ ン グ)	みどり率 33%とあるが、どのくらいになるのかが実感できるように、示していると良い。	本庁舎等において、みどり率 33%になった場合のイメージを今後の基本設計、実施設計を進めていく中で、わかりやすく示してまいります。
--------------------------------------	--	---

○各棟、各階の機能ごとの部署の配置方針（9件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
178 (リング)	災害対策本部は、たしかに非常時のもの でしょうが3階ではなく1階にすべきで は。西館の事務室ですが1階と3階をチ ェンジした方がいいのでは。よろしくお 願いします。	<p>災害対策本部（本部長室、本部会議室、オペレーションルーム等）は、独立したセキュリティを確保するとともに、災対統括部（危機管理室）、災対総務部（総務部、区長室）、災対財政・広報部（政策経営部）は平時から同一フロアとすることから、エレベーター等が停止した場合でも活動しやすい東1期棟3階に設置しました。</p> <p>西棟1階は、敷地東側、西側どちらからのアプローチも便利であり、西側来庁者用駐車場からのアプローチも短いことから、西1・2期棟に、最も区民来庁の多い世田谷総合支所を配置し、また、ピロティを介した西3期棟に支所と関係の深い、保健福祉部（梅ヶ丘拠点整備担当部を含む。）を配置します。西棟3階については、部署間の横連携や上下の動線による世田谷総合支所との関係性、さらに手続きをする際の子どもの安全にも配慮し、子ども・若者部、保育担当部を配置します。</p> <p>詳細につきましては、いただいたご意見も参考に、災害時の対応も含め、基本設計の中で検討していきます。</p>
179 (リング)	教育委員はどこにあるか分からなかった ので教えてほしい。	部署の配置については、まず、区民対応の窓口である、世田谷総合支所、財務部、保健福祉部、障害福祉担当部、高齢福祉部、子ども・若者部、保育担当部、世田谷保健所（※平成30年4月1日現在の組織名称）について、一番利便性がよく、また、フロアごとの連携が取りやすい、低層階（西棟地下1階、1階、2階及び東棟2階を基本）に配置しました。
180 (インフォ)	②東棟1期は旧1号館の機能とする（議 会は2期）	また、その他の配置につきまして、東棟は、来庁者用駐車場からのアプローチが長くなることや西棟における区民の手

181 (インフォ)	③西棟1期は旧3号館の機能とする(②) ③引越しは1回のみ)	続き等の動線との交錯を避けるため、事業者等を主な対象としている部署を中心に配置し、更に、東2期棟1階の区民交流スペースの管理等を踏まえ、各部署を配置する、という考え方を基本に、今後検討していきます。一方、西棟は、来庁者用駐車場からのアプローチがよく、また、区民の手続きが中心となる低層部の部署との関連性を踏まえ、各部署を配置することを基本に、今後、検討し、9月の基本設計案中間報告ではすべての部署配置をお示しします。
182 (インフォ)	基本設計方針(案) P52、(8)断面イメージ 2-2 断面2 東棟 一長手断面図に間違いがありそうです。見直してください。 1) セットバックは平面図では4階と6階です。断面図では4階、5階、6階となっています。恐らく平面図が正しいと考えます。	断面図について、ご指摘を踏まえ、訂正しました。
183 (インフォ)	2) 断面図でのセットバック量が平面図の2倍程度と大きく表示されています。 誤解を招かないように訂正する必要があります	
184 (区民)	2階 子ども・若者部のフロアには授乳室の充実を要望する。	基本設計方針(案)におきましても、子ども連れの方も安心して利用できるように、キッズスペースや授乳室などを設置する、としております。いただいたご意見も踏まえ、待合い空間の充実を図ってまいります。
185 (インフォ)	⑦議場は区長室も含めて東棟3~5Fが良いのでは	部署の配置については、来客が多く、かつ区民による利用が多い窓口・相談機能のある部署(区民窓口部署)は低層階に配置する、災害対策本部は、エレベーター等が停止した場合でも活動しやすい東1期棟3階へ設置し、独立したセキュリティを確保するとともに、災対統括部、

		<p>災対総務部、災対財政・広報部は平時から同一フロアとする、その他の部署は中層階に配置する、議会機能は、東1期棟の7～10階に配置し、独立性とセキュリティを確保する、といった基本的な考え方にに基づき、今後詳細な配置を検討していきます。</p>
186 (インフォ)	<p>不動産の物件調査では時折来庁するので都市計画、建築、道路管理関係の窓口が近接しているのは有難いです。逆して協議関係の窓口と必ずしも分かれていないので、待ち時間が他の区役所に比べて長くなりがちなのが悩みです。住民手続き関係は、総合支所等に行くことが多くなったので特に意見等ありません。以上、良い点は確保・拡充し、問題点は改善されることを願います。</p>	<p>関連性の高い窓口は、なるべく同一フロアに配置するなど、区民、職員いずれにとっても、利用しやすい機能的な庁舎としていきます。</p>

○世田谷区民会館の整備方針（12件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
187 (区民)	<p>区民会館客席への観客動線が南側のみの方向の資料も初めて出された。(プリントP19、スライドNo37)</p> <p>一方向のみの動線は非常時に混乱を招くので、現況の南北（舞台から見た左右）からの動線とすべき。カフェは不要である。</p>	<p>区民会館客席への観客動線については、現状どおり、南北に動線を設けるほか、南側にユニバーサルデザインに基づいた動線を新設します。</p> <p>また、カフェについては、区民交流機能を利用する区民や本庁舎や区民会館を訪れた区民等が気軽に利用できる場所に設置いたします。</p>
188 (リング)	<p>西棟から区民会館ホールの練習室への動線について、地下1階通路を確保してほしい。</p>	<p>練習室を新設し、区民の音楽や合唱、ダンス等の練習場所や小規模な発表が行える場として、2室を東1期棟地下1階に設けます。公演の練習やリハーサルを想定し、防音等楽器演奏への配慮、床や壁面（鏡張り）など音楽、舞踊、演劇の練習に適した仕様とします。</p>
189 (リング)	<p>区民会館の練習室が地下にあり、単独でも使え、かつホール舞台と専用通路でつながることができれば活用の幅が広がって良いと思う。</p>	<p>練習室は、単独でも貸し出すほか、ホールの利用時には楽屋及び控室としての使用も視野に入れた配置とします。</p>
190 (インフォ)	<p>区民会館を現行改築するとの案であるが、大ホールの楽屋の配置が具体的に見えない。</p> <p>特に従来の大ホール利用時に音響設備のととのった練習場がない為にお客様入場前のステージ等の利用しかなかった。発声練習等小規模なリハーサルが出来る練習室の具体的な設計が知りたい。</p> <p>楽屋から練習室へのアプローチ導線は明示してあるが、練習室そのものの具体的な内容を知りたい。</p>	<p>練習室から舞台までの動線について、ホール利用者と分けて使える出演者用を確保するとともに、車椅子での移動にも配慮し、整備していきます。</p> <p>また、近接して、集会室も設置しますので、区民会館として、これら全ての機能を使用することで、これまで以上の利用の幅が広がると考えています。</p>
191 (インフォ)	<p>2 区民ホールの練習室は、極力舞台に近い場所に配置して欲しい。配置計画図では具体的に明記されていないように思えたが、文面からすると舞台と反対側(エントランスに近い方)に配置して専用アクセスを設けることになっている。観客の動線とは分離する考えは問題ないが、練習室と舞台が離れることは不必要な通路等が追加となり、ベストなレイアウトとは言えない。</p>	

<p>192 (区民)</p>	<p>世田谷区民会館は、音楽演奏としては音響施設が非常に劣っていると感じている。世田谷区には、区民合唱団、オーケストラ、ジュニアオーケストラも活躍しており、また、大学の各サークル等にも音質を聴いて是非グレードアップして欲しい。ホール設計を数多く手掛けている佐藤総合計画は、現区民会館の音質面をどの様に評価しているのか？説明を求めたい。</p>	<p>区民会館は多目的ホールとして整備します。音楽をはじめとし、講演会等も含めて、音響的に対応できるよう、舞台前方の可動式舞台にも対応した音響反射板を設置するなど、音響性能の向上を図っていきます。</p>
<p>193 (インフォ)</p>	<p>2 世田谷区民会館は、「区民会館ホールを保存・再生する」とある。その一方で、ロビー・ホワイエについては、保存・再生ではなく「同程度の規模を有する整備」と表記され、庁舎イメージでもそのような表現が見られ解体するのではないかと危惧する。しかしながら、区民会館ホールとロビー・ホワイエの空間は、ホールと一体性のものであり天井空間構造や仕上げは醍醐味を表現している。この空間構造を耐震補強で原形を保存・再生し、東ゾーン第1期を載せる。構造的に難しいようであるならば、東ゾーン第1期の工事で再現するなど、天井空間構造や仕上げの再生を要望する。</p>	<p>今回の整備では、段階的な工事により、順次庁舎機能の更新を図ることを予定しており、第1段階においては、区民会館東側にある低層棟の解体及び区民会館ホールの改修を行います。区民会館のロビー、ホワイエ部分は解体し、新たに地下2階、地上10階建ての東1期棟を建築する計画としているため、既存躯体に上部へ計画する建物を支持させることは現実的ではありません。内部の空間構成、仕上げ等については、今後検討していきます。</p>
<p>194 (リング)</p>	<p>区民会館の耐震性等の精密な検査をして報告願いたい。</p>	<p>世田谷区民会館については、現在、ホール部分の耐震診断を行い、耐震補強改修により耐震安全性Ⅱ類相当の耐震性能が確保できるかの1次的な検討を行っており、第2回の世田谷リング会議では、これらの調査結果を踏まえ、複数の耐震改修方法及びそれによる耐震性能の向上がどこまで図れるかをお示していきます。</p>

195 (リング)	区民会館を保存するのであれば、色など新旧建築物の調和に配慮してほしい。	区民会館ホールについては、耐震診断に基づき、耐震性能の向上等について検討していきますが、建物壁面の仕上げ等については、ご意見も参考に、実施設計の中で検討していきます。
196 (リング)	現庁舎壁の色が暗いという印象があるため、明るい印象の壁面にできないか。	
197 (リング)	区民会館外壁の補修は、進化した美術塗装を施し、打ちっ放しの面を再生してほしい。	
198 (リング)	プロジェクションマッピングにより、区民会館の壁をもっと活用してはどうか。	区民会館の壁面の活用については、いただいたご意見も参考に、今後、検討していきます。

○建設手順（3件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
199 (区民)	<p>仮設、施工計画の問題ですが、ばらばらにして5年かけてつくるというのが今の計画ですが、区では一挙に壊して一挙に建てる計画についての検討をどのようにされたのか。そのときのコストの問題と区民の利便性についてどう考えているか。</p>	<p>工期工程を短縮するためには、本庁舎機能を継続して工事を行い、また、組織間が相互に関連し、区民サービスを行っていることから、大規模なまとまった建物が必要となります。これまで、行政・民間を問わず、検討をしてきましたが、該当する物件はなく、その時点で確保できている約880㎡の土地の使用ができる旨の条件でプロポーザルを実施しました。</p>
200 (区民)	<p>5 工事工程について</p> <p>説明会当日質問をさせていただきましたが、59ヶ月の工期はあまりに長すぎます。区長は9,000㎡の仮設建物を建てる場所が見つからなかった、と言うことでしたが、全て1ヶ所に建てる必要は無いのですから、この説明は説得力がありません。</p> <p>少なくとも、総合支所は別で良いし、議会対応を除けば日常的に同じ場所で仕事をしなければならない部署はそれほど多いとは思えません。利用する側も本庁舎内を何ヶ所も回ることは稀だと思われまます。</p> <p>仮庁舎をある程度分散させること、統廃合で必要なくなった小学校跡地の短期的利用、教育委員会・保健所を別敷地に新築整備するなど、仮庁舎の確保は可能と思われまます。</p> <p>工事期間中、中央の区道も閉鎖して一挙に工事を行えば、工期が大幅に短縮され、区民の利便性が高まり、工事費の縮減、近隣住民の工事中の迷惑減にもつながります。</p> <p>仮設計画の再度の検討を要望いたします。</p>	<p>ご指摘いただいているとおり、基本設計方針（案）におきましても、円滑に工事を行うため、一定の仮庁舎や仮駐車場用地を確保しましたが、引き続き活用できる用地等の確保を図っていくとしております。</p> <p>現在地で機能を継続させながら、解体と建設を繰り返すという、非常に難易度の高い工事になりますが、引き続き3期5年程度の工期を目標に、民間の技術も活用しながら、工期短縮に向けて様々な手法を検討していきます。</p>
201 (リング)	<p>限られた予算と時間の中でより良いものにしていきたい。設計に時間とお金がかかることがわかったが、議論に長い時間をかけて設計が進まず、地震等の災害時に間に合わなかった、ということがないようにしてほしい。</p>	

○今後の課題（４件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
202 (インフォ)	いたる所にひび割れが見られ、災害時の拠点として危ういので1日も早く庁舎整備に着手していただきたい。	本庁舎等については、2020年度（平成32年度）に工事着手できるよう取り組み、3期5年程度の工事期間を目標に、民間の技術も活用しながら、工期短縮に向けて様々な手法を検討していきます。区民の安全・安心を支える防災拠点である本庁舎等をできる限り早期に竣工できるよう、取り組んでいきます。
203 (リング)	免震構造と既存建物の接合部がどのようになるのか示してほしい。	免震構造と既存建物の接合部等、構造計画の詳細については、区民会館整備方針の策定と合わせ、今後、基本設計の中で検討しお示しします。
204 (リング)	現在の建物の外観は東側と西側では全く違ったものになっているが、1階から5階までは現第一庁舎の外観デザインをベースに統一感のあるものにしていただきたい。	頂いたご意見は、今後、基本設計を進める中で参考とさせていただきます。
205 (リング)	前川國男による現区庁舎の模型や、その特質を解説する展示物を新しくできる1階ホワイエに展示していただきたい。できれば再生される区民会館のどん帳に大沢画伯の絵を復活したものを作っていただきたい。	頂いたご意見を参考に、今後、検討していきます。

○今後の進め方（４２件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
206 (インフォ)	4 今後の設計プランの公開およびヒアリング等をどのように進めていくのか方針を提示して欲しい。	今後、9月上旬に基本設計（案）中間報告を策定し、その内容について区ホームページで公開するとともに、9月22～24日には5地域で区民説明会を実施する予定です。その後も、設計の各段階で「世田谷リング会議」「テーマ別ワークショップ」「情報発信の場（世田谷区本庁舎・世田谷区民会館整備Infobar（場）」により区民への情報提供、参加を図っていきます。それぞれの方法により取りまとめられた意見については、基本設計ならびに、その後の実施設計等の検討素材とします。
207 (区民)	今回の区民説明会が最後、どういうふう に設計に反映されていくかが全くよくわ からない。今後もこれだけの人数だけで 世田谷区民が全員理解したとは到底思え ない。80万人という人数を考えたら、何 十回も、百回ぐらいどこかで開かないと 全く意見を聞いたことにはならないので はないか。	また、本庁舎等整備の情報については、 区のおしらせ、区ホームページ、ツイッ ター、メールマガジン、エフエムせたが や、「本庁舎等整備News」（チラシ） を活用し、周知を図っております。 今後とも、迅速かつ丁寧な広報に努め てまいります。
208 (区民)	区民に知らせる努力をして欲しい。この 人数で説明をしたととらないで欲しい。	
209 (近隣)	区民意見について聴取するのはよいが、 設計案に反映されているのか。昨年の設 計者選定報告会で、会場の雰囲気収ま らない内に佐藤総合計画が引き上げるな ど、不信感を持たせる対応があった。今 後は気をつけてほしい。	
210 (区民)	世田谷リング会議とかテーマ別ワークシ ョップとかいろいろされていると思う が、その始まる月に発表されても、行き たい人は急に予定が立てられないし、も うちょっと早く日程を発表してほしい。	本庁舎等整備の情報については、区のお しらせ、区ホームページ、ツイッター、 メールマガジン、エフエムせたがや、「本 庁舎等整備News」（チラシ）を活用し、 周知を図っております。 今後とも、迅速かつ丁寧な広報に努め てまいります。
211 (区民)	専門家委員会を作って検討する(区長?) と応えていたようですが、本当に委員会 を作ることを考えておられるのか教え てください。もし作るとなるといつ頃 になるのか日時を教えてください。	ご質問の趣旨に該当する発言はありませ んでした。

212 (インフォ)	④リンク会議に区民が参加することの手続きなど早急に具体化してください。	世田谷リング会議は、プロポーザルにおいて、設計者が区民と設計プロセスを共有する場として提案したもので、その意図を踏まえ、設計を進める際に、区の設計要件に基づき、設計者が作成するたたき台を区民等と共有し、より良い設計にするための意見交換の場として設置
213 (インフォ)	リング会議に参加する区民を募集していると聞きました。その件、Newsに書くなどもっと広報して下さい。	し、区が、基本設計業務委託契約の中で、その運営を佐藤総合計画に委託したものでございます。 通常、施設計画においては、区が案を作成し、説明会を実施してまいりますが、今回、本庁舎等整備においては、区が案をまとめる前の段階で、設計者が区民や学識経験者の意見を聞くことを目的に
214 (リング)	本日は見学で青・赤線で配置が分かりました。 ⇒この前の区民の意見を聞いて欲しかったです。 ⇒立体模型があり見学時に分かりやすくなりました。	「世田谷リング会議」を運営しております。 今後、7月28日、11月3日、12月22日に開催を予定しています。詳細な開催のお知らせ、また開催結果についても適時公表していきます。 リング会議での意見につきましては、
215 (リング)	第1回リング会議では、ほぼオリエンテーションに時間を費やされた。リング会議の形を明確にしたうえで、議論に費やす時間を設定すべきである。	設計者が設計を進める際の参考とするだけでなく、区としても、プロポーザル時の提案をよりよい設計につなげていくための参考とさせていただき、責任を持って区案をまとめてまいります。
216 (リング)	第1回リング会議で配置計画、動線計画、ブロックプランをテーマとしたが、配置計画の前に建物のボリューム、高さ、出入り等を決めてから配置計画を考えたほうがよいのではなかったか。	
217 (リング)	リング会議へ防災専門の学識経験者が参加しなくてもよいか。	

218 (リング)	リング会議の運営が形式主義的。現地見学で様々な問題点が出た。傍聴席の意見を制限すること、意味がない。区民の意見を聞くのであれば4回の開催では不足だと思う。丁寧にやらないと完成後に問題を残す。	
219 (リング)	委員から持参の資料の提供を可能にしてください。例えばこんな！というような写真など…	
220 (リング)	会議:区も運営主体であってほしかった。	
221 (リング)	相変わらずワークショップ形式の議論(討論)になっていない。	
222 (リング)	リング会議で出した意見をしっかり生かしてほしい。そのためにどういうプロセスをとるのか教えてほしい。	
223 (リング)	今日出された意見が新庁舎に生かされる様にして下さい。	
224 (リング)	経験者および代表者は分かりますが区民の委員が年寄り過ぎませんか？新しくなって、落ちついて利用する世代がない気がして。	

225 (リング)	すでに地震対応は為されているのだから、形ばかり区民の意見を聞いて拙速に進めない方がいいと考えます。●●委員の哲学、これからの方向では！これ、単なるガス抜きの場合にしないで欲しいです。	
226 (リング)	区民意見をまとめてから設計者が開くリング会議を行うのが筋ではないか。佐藤総合計画は自費でリング会議を開くと、プロポーザルの時に返答していたと思うが何故、区から会議への委託料が支払われるのか、おかしいではないか。区のご都合主義で410億の税金を使うな。もっと区民の意見を聞く場を作れ。	
227 (リング)	オープンな形で区民の意見を実施設計に反映させるための「世田谷リング会議」の取組みに敬意を表します。	
228 (リング)	私自身、建築には詳しい訳ではありませんでしたが今回の現場視察はイメージがしやすかったです。今後の自分の意見作りの参考に致します。	
229 (リング)	安全性に関する情報を共有しながら進めてほしい。	今後のリング会議の実施にあたっては、いただいたご意見を運営者である株式会社佐藤総合計画とも共有し、運営の参考とさせていただき、分かりやすい説明に努めていきます。
230 (リング)	既存と新しいプランとの比較が、図面や現場体験だけでは分かりづらい。今後は、パース等も使用し、比較しながら検討できるとよい。	

231 (リング)	毎回の会議の議事録を次回の会議の開催一ヶ月前までに全員にメールでお送りください。毎回前回の会議内容を参考に次のステップに進めるためには重要と考えます。今後行われるワークショップの報告も伝えてください。	
232 (リング)	会議での討論の見える化を提案いたします。例えば委員の意見に賛成の人に挙手を求める、拍手を求める、あるいはよくテレビ番組でやるように○×△等の表示で上げさせるなどです。まったく委員の反応が分からず奇妙な会議でした。	
233 (リング)	旧庁舎と新庁舎の比較図を次回のワークショップまでに用意してください。	
234 (リング)	自己紹介の時間が長すぎましたね！30分もとったから！	
235 (リング)	ピロティの高さなど係の人によって答え方が異なっている部分があった。	
236 (リング)	FAQなどを用意して、情報の共有レベルを統一して無駄な時間を省きたい。	

237 (リング)	オブサーバーが意見を言いすぎ。その場で言うのではなく文書で後日が良いのでは。	
238 (リング)	会議室中央の模型は床面に置いた方が見やすい。小さい方（縮尺の大きい方）のそれがカゲにならないようにして欲しい。	
239 (区民)	今テープをはがした理由、テープをなぜはがしたか。	広場は、各種イベントや観劇会、その他の催し物での臨時駐輪場等、日頃から多様な用途で使用されており、そうした催し物の開催があり、対処させていただきました。
240 (区民)	テープを剥がした理由が、催し物の邪魔になるからとの返答だったが、どのような催し物だったか。	
241 (リング)	区民への 6/3 の基本設計方針案説明会で区民から出た意見はその後の基本設計に生かされるのか？または報告のみで終わるのか？説明会で出た区民からの意見は積極的に取り上げてほしい。	区民説明会については、設計の各段階で、今回のように区としてまとめた考え方を説明し、意見を集約するため開催しております。取りまとめられたご意見については区としての考え方を明確にしたうえで公開し、基本設計ならびに、その後の実施設計等の検討素材とします。
242 (区民)	説明会でのアンケートはすべて公開すること。	
243 (インフォ)	Info-Ba (場) の平面的な図ではわかりにくいです。報告会では時間が少なく模型を良く見ることができませんでした。建物全体の模型の展示をお願いいたします。	Info-Ba (場) において、立体的なイメージパース等をモニターに投影するなど、分かりやすい説明に努めていきます。

2 4 4 (インフォ)	平面パネルではやはりイメージがつかみにくい。立体模型をぜひ展示していただきたい。	
2 4 5 (インフォ)	③佐藤設計の模型の展示を第一庁舎ロビーに設置して下さい。	
2 4 6 (インフォ)	まわりの住民が納得するような建築物にして下さい。	近隣住民の皆さんには、設計の各段階で、区民説明会とは別に、説明会を実施し、ご意見等を伺っていきます。 また、近隣住民の皆さんには今後とも、本庁舎等整備 News を配布するとともに、設計の各段階で、区民説明会とは別に、説明会を実施し、丁寧に説明してまいります。
2 4 7 (インフォ)	本庁舎建設について有識者の意見だけでなく、近隣住民の意見も反映させてもらいたい。区民会館側の保存、本当に意味があるのか。庁舎が2棟、3棟に別れるのはとても不便だ。今3庁舎に分かれていて、あっちこっちと用事を済ませることが多い。1棟で上下移動にすべき。区議会室の利用時間は短いのだから上層階でなくてよい。上層階に Café や食堂が欲しい。けやきの池もなくさないで欲しい。	

○その他（11件）

番号	ご意見概要	回答・区の考え
248 (インフォ)	本庁舎上部あるいは、一体化した形でマンション（住宅）を期待する。豊島区のようなイメージ。	豊島区では、再開発事業でマンションと一体化した庁舎を建てていますが、世田谷区の本庁舎等は住宅地の中にあり、用途地域としての制限や日影規制等も踏まえ、周辺環境に配慮しつつ、基本設計方針（案）で示した考え方を元に、基本設計を進めてまいります。
249 (区民)	西側敷地に建つ庁舎が、隣地と一番接近している部分の距離を教えてください。	基本設計方針（案）においては、配置イメージですので、今後の基本設計の中で詳細を明らかにしていきます。
250 (区民)	区議会も意見が違って、区民会館は要らないということはずっと主張されてきている。保坂区長は調査予算を計上したら、区議会が潰したみたいなニュースも聞いたので、その辺の経緯はどういうことなのか。保坂区長の意見と区議会の意見もまた違うようなので、その辺も本当は区議会の議長さんとか、議会報告会、そういうものをちゃんと開いてほしい。	本庁舎等の整備については、平成16年から区議会定例会及び特別委員会で議論がされてきました。平成27年9月に、現在の本庁舎等の特徴である中庭を囲む開放的な配置（庁舎と区民会館とそれらをつなぐ低層棟のピロティが中庭を囲む空間）を継承することとして、区議会第3回、第4回定例会でご議論をいただきましたが、景観や現庁舎の保存にこだわらず、機能やコスト、工事期間の短縮を優先すべきとのご意見が多く出され、改めて議論を深めることとした経緯があります。その過程で区議会の議論を経て予算の修正がありました。このため、これまでの取組みを踏まえながらも、平成28年度前半に、区民、学識経験者の参画を得て、幅広くオープンな議論を行い、区民の皆さんにも広く周知し、参加と協働により、平成28年8月に基本構想素案、平成28年11月に基本構想（案）をとりまとめる運びとなりました。これらの経過もふまえ、今後とも、区民に親しまれる安全・安心な魅力ある本庁舎及び区民会館を整備するため、区民、議会のご意見等を基本設計ならび、その後の実施設計等の検討素材をしてまいります。

251 (インフォ)	柱のかげに3ツ4ツテーブル&椅子数を置いてサービスの心算のようですが、少なからず〇人は店に本等々に記入したい場合ありと思う。ついては椅子にA4程の小机を作り付けては如何か。ダベリングにせよ1卓3椅子を1人占する不条理はなくなるが。	現在、ピロティ下に設置しているテーブルについてのご意見かと思いますが、ご意見については、新庁舎におけるテーブル等の配置の参考とさせていただきます。
252 (区民)	プロポーザル審査委員に、検討委員会会議の内容を一番熟知している本庁舎等整備基本構想検討委員会委員長を外した理由はなぜか。	今回の設計者選定にあたっては、現在の本庁舎敷地内で解体、建設を繰り返す難易度の高い工事となるため、施工面に関しても、ノウハウを持ち、実現可能な設計ができる設計者を選定する必要がありました。そのため、プロポーザルにおいて、設計者の提案を公正かつ適切に判断するため、建築のみならず施工計画や防災、環境、ランドスケープなど、それぞれの専門的、技術的な知見を持った方に委員になっていただきました。世田谷区本庁舎等設計者審査委員会委員には、基本構想検討委員会からの報告書をもとに作成した基本構想の内容を十分ご理解いただき、選定にあたっては「公正で透明性・公開性のある選定方法で設計者を選定すること」、「優れた建築計画力、デザイン力、技術提案能力、業務遂行能力を有する設計者を選定すること」、「『提案を踏まえながら、人、組織を選ぶ』プロポーザル方式とすること」の3つの点を基本方針として定め、公平・公正にプロポーザルを実施し、各設計者を審査しております。
253 (インフォ)	本庁舎整備の現段階で思うこと 2017/12/21 区庁舎整備の計画も進みつつあり、今後どのようなかたちに落ち着くか素人の一区民としては測り兼ねますが、いずれにしても今ある間でも区庁舎をもっと大事にしてほしいと思います。 具体的に2例あげます。 この数ヶ月の間に第一庁舎角の煙突のような塔の下部に「棒高跳び、走り高跳びの人物と新記録のライン？」が書かれました。たぶんオリンピックとの関係と推察しますが。これは、「落書き」と変わらないと思います。子供に見せるのも恥ずかしいと思いますがいかがでしょうか。	

	<p>また、区民会館の外壁には駐輪場を示す張り紙が張られていました。また数年にわたる、補修の足跡はこの建物が粗末にされてきたことが一目瞭然の感があります。</p> <p>言うまでもなくこの世田谷区役庁舎は日本の近代建築、特に庁舎建築としても建築史に残る文化遺産としての価値のある建物です。現在、前川國男の残した弘前、岡山、神奈川等にある建築物は地方公共団体自らがその価値を認め貴重な文化財として大切にしており、近年はそれらの建物をめぐるツーリズムも行われております。私たちが日本各地にある歴史的な神社仏閣などの建造物を今の時代にも見ることができるよう、この区庁舎建築も日本近代の建築物として後世に残されてほしいと願うばかりです。</p> <p>今の段階では、現庁舎は区民会館のみ残される案ですが、壊されてからでは間に合わない。広場を含めてこの庁舎のたたずまいは「戦後日本の貴重な文化遺産である」ことをふまえて落書き貼り紙等なくして、子供たちにも世田谷の誇れる文化、歴史の一面を伝えてほしいと願います。</p>
254 (インフォ)	<p>久しぶりに区役所に来て庁舎の塔にジャンプと棒高とびの記録の絵が書いてあるのに驚きました。この区庁舎は日本の誇る近代建築家の前川國男の設計になる文化財に値する建物です。先日テレビで京都？の寺院の壁に落書があるとニュースになっていましたが、この区役所のスポーツ選手の絵もニュースになってもおかしくないものです。世田谷区の文化財に対する見識を疑われます。いくら区庁舎が古くなって建替えるからといっても、この建物への区の扱いはおそまつで世田谷区民としてはずかしいです。ご一考お願いいたします。</p>

[本庁舎等整備以外に関するご意見：4件]